



# 愛知陸協広報

第36号

平成27年7月31日発行

一般財団法人 愛知陸上競技協会

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目19番16号千代田ビル7F

電話 (052) 249-4363 ファックス (052) 249-4366

ホームページ: url <http://www.aichi-rk.jp/>

## 新年度を迎えて

一般財団法人 愛知陸上競技協会 会長 稲垣 隆司

平成27年度のシーズンが上半期を終え、皆様方には各種競技会の運営等にご尽力をいただいておりますこと、心より厚く御礼申し上げます。

愛知陸上競技協会におきましては、永年、本協会の発展にご尽力いただきました村瀬雄一郎副会長が定年により、また室伏重信副会長が居住地を東京に移されたことによりそれぞれ退任されました。その後任として外山幸男常務理事及び岡田武彦常務理事が副会長に就任し、新しい体制でスタートしました。

村瀬、室伏両副会長様には、本協会発展のための永年にわたるご尽力、また後輩に対するご指導に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。今後とも引き続き本協会発展のため、ご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます次第であります。

さて、わが国においては、国民の平均寿命が男子は80.21歳、女子は86.61歳と世界に類を見ない超高齢社会を迎えようとしております。しかし、一方で健康寿命を見ると男子は70.42歳、女子は73.52歳と、平均寿命と健康寿命の差、すなわち健康で過ごすことができない期間が9年から13年と長く、大きな課題となっております。生活習慣病にも罹らず、いつまでも健康で過ごすためにはバランスの取れた食事を摂ることはもとより、日頃からの適度な運動が最も重要であります。会員の皆様方におかれましては、競技会における運営、指導はもとより、県民の方々に対し、機会あるごとにスポーツの楽しさ、必要性を啓発していただきたいと存じます。

さらに、来年6月にはここ愛知・名古屋で日本陸上競技選手権大会が開催されます。この大会は第100回大会という節目の大会であり、また、リオデジャネイロで開催されますオリンピックの最終選考会であり、日本を代表するトップアスリートが集う大変重要な大会であります。この大会を成功させ、本協会がさらに発展するためには、会員の皆様、競技会を運営していただいております役員、指導者、審判員の皆様、さらにはご支援・ご協力をいただいております各種団体・関係機関の皆様方の支えが不可欠であります。今後とも本協会の発展のために、一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



スタジアム入口



早朝の主任会議



視察員の様子

## 第100回日本選手権へ向けて

6月26～28日に新潟のデンカビッグスワンスタジアムで行なわれた第99回日本陸上競技選手権大会の視察に、前日25日から愛知陸協の30名が出かけました。前日の準備の様子、朝一番の主任会議から各部署のポイントをはじめ、審判・運営の様子などお話を詳しく伺いました。

来年6月に瑞穂で行なわれる第100回の記念すべき大会が成功するよう、愛知陸協を挙げて全力で準備を進めているところです。

## 専門委員会報告

### 総務委員会

平成27・28年度の当協会の役員が評議員会で承認されましたのでお知らせします。昨年度まで競技委員会に属していた情報処理業務は記録委員会と一体化しました。

- ・会長 稲垣 隆司
- ・副会長 外山 幸男 岡田 武彦
- ・専務理事 稲垣 裕
- ・常務理事 水野 隆夫 (総務)
- 青木 実 (施設用器具)
- 榊原 茂 (競技)
- ・理事
- 小森 好治 (審判) 石鏡 一則 (記録・情報)
- 明星 光信 (強化) 新見 精三 (年誌・広報)
- 谷崎 好美 (女性) 蟹江 勇 (財務)
- 今泉 保男 (審判副) 飯田日出男 (総務副)
- 伊藤 明久 (強化副) 中田 有紀 (学識)
- 小島 末広 (尾張理事長) 砂子間英明 (名古屋理事長)
- 櫻井 一美 (西三理事長) 兵藤 重二 (東三理事長)
- 石井 哲郎 (高体連) 丹羽 智行 (中小体連)
- 黒須 雅弘 (東海学連) 佐野 昭二 (マスターズ)
- ・監事 萬谷 康幸 若松 良一

### 活動計画

- ◇通年 各委員会に属さない事項への対応  
各委員会との連絡調整  
諸会議・表彰(褒賞・栄章等)についての対応
- ◇年鑑作成
- ◇登録関係 要項作成  
登録者数(団体・個人)の集約と整理
- ◇経費 諸物価高騰のおり、経費削減を呼びかける
- ◇2016年開催の日本選手権に向け、各委員会の連絡調整を行なう。  
また、次の大会の取組みを早く行なう。
  - ・ジュニア・ユース大会(10月)
  - ・名古屋ウィメンズマラソン(3月)

昨年同様、過去5年間の登録者数を掲載します。

### 登録者数の推移

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
一般	2,781	3,211	3,348	3,642	3,788
大学生	884	877	1,027	937	1,193
高校生	6,644	6,751	7,310	7,509	7,654
中学生	6,406	6,720	7,459	7,512	8,201
合計	16,715	17,559	19,144	19,600	20,836

(水野 隆夫)

### 競技委員会

2015年度のシーズンも前半が終わり、後半に入ります。10月には日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会を控えています。今年は、来年の日本選手権のリハーサル大会

となっています。各係でよく確認し合いながら、よりスムーズな運営で競技者が最高のパフォーマンスを発揮できるように心がけて行きましょう。

競技会によっては参加者が増えすぎて終了時間が極端に遅くなったり、競技時間が過密になっています。今年1年かけて競技種目などを見直して、いろいろと知恵をお借りして、より良い競技会になるように進めていきたいと思えます。

競技会の申し込み等は、大会要項や競技注意事項をよく読み、間違いのないように気をつけください。愛知陸上競技協会では、協会主催の大会において新ルールを適用を原則としています。しかし一部の大会では旧ルールを適用するので、大会要項や競技注意事項で確認してください。

競技会には多くの競技役員、補助員によって運営されています。それぞれが協力し合って、選手がよい環境で競技できるようにご協力をお願いします。(榊原 茂)

### 施設・用器具委員会

#### I 日本選手権開催準備経過報告②

6月5日(13:00～17:00)日本陸連事務局において、陸連(井上課長)愛知陸協(稲垣・青木)セレスポ(朝岡)で、①選手の動線 ②ドーピングルーム・プレスルーム・雨天練習場等の仮設物 ③諸部屋の割り振り ④サブイベント ⑤その他を確認して、愛知陸協案を今後の検討課題とした。

6月9日(16:00～19:00)瑞穂において、市スポーツ振興課(平井・北川)愛知陸協(青木)瑞穂管理事務所(柴本)で、陸連との打合せを踏まえて、仮設物中心の予算化を確認し、備品・器具関係は今後施設係と細部を詰めることになる。

6月14日(13:30～18:30)瑞穂において、愛知陸協(青木)瑞穂管理事務所(柴本)で、セレスポ(朝岡・磯村)の会場視察に立ち会う。

6月27日(13:30～14:30)新潟日本選手権会場において、愛知陸協(青木)が、セレスポ(朝岡)から第3次案の説明を受ける。関係主任と調整を進める。

7月6日(13:00～14:45)瑞穂で、第100回日本陸上競技選手権の第2回全体会議が開催された。陸連(大島部長、井上課長、山田)愛知陸協(外山、岡田、稲垣、青木)行政:愛知県(霊池、久保田)名古屋市(野嶋、根木、平山、北川、松田)施設管理(伊藤、住田、岡、柴本)セレスポ(朝岡、管)NHK(桐谷、清水、赤江)のメンバーで、大会要項案、組織図、準備スケジュール、会場利用計画、サブイベント等が検討された。会議後、第4次案について会場視察が行なわれ、いくつかの課題の解決については、今後の調整となった。

#### II 2015年度検定関係の予定

検定員による事前指導を受けたうえで、公認継続の検定に合格できるよう予算化していただくなど、行政と地元陸上競技協会との連携が大切になります。また、各地区理事長や施設用器具競技場担当者との調整もよろしく願います。

#### ①知多陸上競技場検定事前指導 2種

4月25日 青木 公認期間(～2017.3.31)

## クラブ紹介③ 豊川 AC (豊川陸上教室)

1995年の第2、第4土曜日休みから始まった小学生の豊川陸上教室。今年で20年目を迎えました。当初、第2土曜日休みの中学生からスタートした陸上教室で、休みが増えるのに合わせて小学生の部を増設。年々入会者が増えて今では300名を超える人数になりました。増えたきっかけはインターネットを利用した情報公開が保護者や子供の参加希望のニーズに合っていて、市内はもちろん三河地方の他の地区や静岡県からも参加があります。その結果、陸上教室は他の競技よりも好評で人気急上昇です。

教室の目的は ①陸上競技を学んでもらうこと ②体力向上 ③仲間づくりの3つを軸に練習に取り組んでいます。陸上競技に欠かせない「走」「跳」「投」の3要素にレクリエーション的な練習も取り入れて、楽しく活動をしていま



練習風景

す。練習場所も競技場を中心としていますが、利用できない日は市内の山の公園や堤防のグラウンドを利用して自然環境に合わせた練習も行なっています。

また2012年の競

技場3種公認のリニューアルオープンに合わせて、競技のレベルアップを目標に夜間練習もスタートしました。昨年から大会出場チーム名も「豊川 AC (アスリートクラブ)」に



リレーマラソン表彰式

変更して競技レベルも上がり、昨年は東海大会、全国大会にも出場することができました。今年では第1回東海小学生陸上競技大会に2名の選手が出場します。

また市内のイベントとして開催されるマラソンや駅伝、リレーマラソンにも積極的に参加して、日頃の練習成果を發揮しています。また走ることの楽しさも体感して、小学生でしか味わえない楽しい思い出作りも活動の一環として大切にしています。

この教室をきっかけに、中学、高校、大学と陸上だけでなく他の競技でもよいのでスポーツを続けてほしいと思います。そして「継続は力なり」の言葉どおり、テレビに映るような全国、国際大会に出場する選手が教室から出てくれることを願っています。

(永井 祥也)

- ②安城陸上競技場検定 2種→4種  
12月予定 青木 公認期間(～2015.12.27)
- ③豊橋市営陸上競技場検定 3種  
3月予定 青木 公認期間(～2016.3.15)
- ④半田運動公園陸上競技場検定事前指導 3種  
5月31日 青木 公認期間(～2016.4.21)
- ⑤豊川陸上競技場事前指導 3種  
7月14日 青木 公認期間(～2017.8.31)
- ⑥中京大学梅村陸上競技場検定事前指導 3種  
7月15日 青木 公認期間(～2016.9.30)
- ⑦中京大学梅村陸上競技場一部改造検定 3種  
7月25日 青木 公認期間(～2016.9.30)
- ⑧豊田運動公園陸上競技場事前指導 2種  
7月24日 青木 公認期間(～2017.8.31)

(青木 実)

### 審判委員会

5月31日(日)にパロマ瑞穂スタジアムにて、2015年度前期B級審判資格取得講習会を行ないました。40名と今までになく多くの方に受講していただき、全員無事取得されました。平成28年4月1日付けで新たに公認審判員の仲間入りをします。ご指導をよろしくお願いいたします。

また今年度も10月16～18日の3日間にわたり、第31回日本ジュニア・第9回日本ユース陸上競技選手権大会が開催されます。毎年審判をされている方には7月下旬より出席調査ハガキを発送しますが、初めての方でも都合がつく審判員の方がみえたら、陸協まで連絡をください。多くの審判員の協力が必要です。是非ご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、毎回お願いをしています審判調査はがきの提出

と、競技会での審判員としての正装をお願いします。  
(小森 好治)

### 選手強化委員会

本年度、北村肇(中京大中京監督)先生より委員長を引き継ぎました。前委員長在任中の8年間は、始終「チーム愛知」ということに主眼を置き、代表選手・コーチが一丸となって国民体育大会を始め、多くの行事に取り組んできました。その成果として愛知県勢の活躍は、全国でも話題にのぼるほどになってなっています。この現状から更なる飛躍をするため、強化・普及を目的とした競技会の充実と見直しをしています。また小学生(友の会)から大学生(学連)・一般(実業団)との連携や協力などを始め、選手強化委員会の取り組みの理解と徹底や、強化コーチのみならず各チームの指導者の方々との意思疎通をはかっていきたいと考えております。ぜひ合宿・練習会への参加もお願いします。

本年度選手強化委員会が予定しております派遣事業・競技会・強化行事等は、下記の通りです。

#### <派遣行事>

行事名	期 日	派 遣 日 程	場 所
国民体育大会	10月2日(金)～6日(火)	9月30日(水)～10月6日(火)	6泊7日 和歌山県
ジュニアオリンピック	10月23日(金)～25日(日)	10月22日(木)～25日(日)	3泊4日 神奈川県
都道府県女子駅伝	平成28年1月17日(日)	1月14日(木)～17日(日)	3泊4日 京都府
都道府県男子駅伝	平成28年1月24日(日)	1月21日(木)～24日(日)	3泊4日 広島県

<競技会>

競技会名	期日	場所
国体選考・強化普及競技会	4月11日(土)・12日(日)	瑞穂・瑞穂北
国体選考春季選抜競技会	4月19日(日)	瑞穂
第1回駅伝強化長距離競技会	6月20日(土)	瑞穂北
駅伝強化豊川長距離競技会	9月19日(土)	豊川
愛知ジャンプ競技会	10月10日(土)	知多
第2回駅伝強化長距離競技会	10月10日(土)	知多
投てき競技会	11月7日(土)	瑞穂北
第3回駅伝強化長距離競技会	11月7日(土)	瑞穂北
競歩競技会	平成28年2月27日(土)	知多

<強化行事・合宿・練習会>

行事名	期日	場所	備考
国体選手合宿①	8月24日(月)・25日(火)	1泊2日 一宮	
国体選手合宿②	9月19日(土)・20日(日)	1泊2日 一宮	
夏駅伝合宿	8月25日(火)～28日(金)	2泊3日 富士見	
スーパーレディース駅伝	11月7日(土)・8日(日)	1泊2日 福井	
都道府県駅伝合宿①	12月25日(金)～28日(月)	3泊4日 蒲郡	
都道府県駅伝合宿②	平成28年1月4日(月)・5日(火)	1泊2日 瑞穂北	
国体強化指定選手合宿①	12月23日(水)～25日(金)	2泊3日 内海・半田	長距離・投擲を除く
同②	12月23日(水)・24日(木)	1泊2日 知多	投擲
同③	12月25日(金)～28日(月)	3泊4日 蒲郡	長距離
国体強化指定選手練習会①	平成28年1月16日(土)	1日 知多	投擲
同②	平成28年1月30日(土)	1日 知多	投擲
同③	平成28年1月30日(土)	1日 瑞穂北	投擲を除く
同④	平成28年2月14日(日)	1日 知多	投擲
同⑤	平成28年2月14日(日)	1日 未定	投擲を除く
同⑥	平成28年2月28日(日)	1日 知多	全部ブロック
ジュニア部練習会	平成28年2月20日(土)	1日 瑞穂北	
高体連練習会	平成28年3月24日(木)・25日(金)	2日 瑞穂北	全国高校総体参加者
国体選手リレー練習会	9月中旬	未定	国体選手のリレー練習
ジュニアオリンピックリレー練習会	9月・10月	未定	ジュニアオリンピックのリレー練習

<教室関係>

行事名	期日	場所	備考
競歩教室	各月1回開催	9回 瑞穂周辺	12・1・2月は除く

<指導者養成>

- JAAF コーチ推薦者(2名) 日体協公認コーチ  
近藤鷹之(名古屋北中学校) …強化委員会跳躍コーチ  
内田智子(至学館大学) …強化委員会競歩コーチ
- 小学生指導者講習会  
平成28年2月13日(土) 半田
- 医事部トレーナー研修合宿  
8月 3泊4日 日間賀島

<2020年東京オリンピックあいち選手強化事業強化指定選手>

- 木下博樹 中京大学附属中京高校
- 柴山沙也香 至学館高校
- 中村明彦 (株)スズキ自販中部
- 西塔拓己 愛知製鋼(株)
- ディーン元気 ミズノ(株)
- 荘司麻衣 中京大学
- 鈴木亜由子 日本郵政(株)
- 市川華菜 ミズノ(株)
- 及川文隆 東洋大学

(明星 光信)

記録・情報処理委員会

平成27年度より記録委員会は記録・情報処理委員会として新たにスタートしました。従前の記録管理、プログラム編成等、競技委員会と連携した運営となります。1月1日以降6月30日現在、更新を確認した新記録。

一般男子

- 100m 10.19 長田 拓也(法政大)  
[2015日本学生個人選手権対校(平塚) 6/14]
- 200m 20.63 長田 拓也(法政大)  
[第99回日本陸上競技選手権大会(新潟) 6/28]
- 100Km 6.42.04 高田 由基(愛知陸協)  
[第30回サロマ湖100Km(北見市) 6/28]
- 砲丸投 17.85 山元 隼(中京大クラブ)  
[第21回アジア選手権(武漢) 6/3]

一般女子

- 4×400mR 3.42.40 至学館高  
(柴山沙也香・時久彩音・柴山亜沙美・向井智香)  
[第69回愛知県高等学校総合体育大会(瑞穂) 5/24]
- メドレーリレー 2.12.72 至学館高  
(磯部まみ・柴山沙也香・柴山亜沙美・時久彩音)  
2.13.66 愛知高  
(浜田奈子・清水麻央・一ノ瀬安葉・吉田紗弓)  
[第12回愛知レディース陸上競技大会(瑞穂) 7/12]

ジュニア女子

- 4×400mR 3.42.40 至学館高  
(柴山沙也香・時久彩音・柴山亜沙美・向井智香)  
[第69回愛知県高等学校総合体育大会(瑞穂) 5/24]
- メドレーリレー 2.12.72 至学館高  
(磯部まみ・柴山沙也香・柴山亜沙美・時久彩音)  
2.13.66 愛知高  
(浜田奈子・清水麻央・一ノ瀬安葉・吉田紗弓)  
[第12回愛知レディース陸上競技大会(瑞穂) 7/12]

高校女子

- 4×400mR 3.42.40 至学館高

(柴山沙也香・時久彩音・柴山亜沙美・向井智香)

[第69回愛知県高等学校総合体育大会(瑞穂) 5/24]

メドレーリレー 2.12.72 至学館高

(磯部まみ・柴山沙也香・柴山亜沙美・時久彩音)

2.13.66 愛知高

(浜田奈子・清水麻央・一ノ瀬安葉・吉田紗弓)

[第12回愛知レディース陸上競技大会(瑞穂) 7/12]

#### 中学女子

4種競技 2718点(14.64(-0.7)-1.44-9.97-26.52(-1.1))

駒木 遥(富士)

[愛知中学選抜混成(知多) 7/4]

#### 小学生男子

5年走高跳 1.40 川口 遙己(JAC武豊)

[名古屋地区春季(半田) 5/23]

(記録・情報処理委員会)

## 女性委員会

新しいメンバーを加え、平成27年度がスタートしました。これまでどおり、大会運営や各委員会等で女性が活動していけるように、また新たな活動もできるように、力を合わせて頑張りたいと思います。

今年度より尾張地区に、新たに女性委員会が発足しました。まだまだ活動の内容までは詳しく決まっていますが、地区にまた新しい女性委員会ができたこととても嬉しく思います。尾張地区の女性の皆さん、新しいこの委員会にぜひたくさんの声を届けて、一つ一つ作り上げてください。そして、皆さんで協力して尾張地区女性委員会を盛り上げてください。県の女性委員会としても尾張地区の活動を応援します。

6月の日本陸上競技選手権大会では、7名の愛知の女子アスリートが入賞しました。中でも、安城学園高校の中野真琴選手の200m6位と岡崎城西高校の中西美早選手の走高跳7位の高校生の活躍は、テレビで見ても感動しました。夏の全国高校総体での活躍もとても楽しみです。来年は、愛知県で第100回日本陸上競技選手権大会が行なわれます。この大会でも多くの愛知の女性アスリートが活躍してくれることでしょう。愛知の女性の皆さん、一緒にこの大会を盛り上げましょう。心に残る素晴らしい大会となるように…。(谷壽 好美)

## 各地区報告

### 名古屋地区陸上競技協会

#### 新シーズンを迎えて

2015年3月8日、県内の多くの審判員、ボランティアの協力のもと、8月の世界選手権の選考を兼ねた女性だけのマラソンとしては世界一を誇る名古屋ウィメンズマラソンが、17846人の選手を迎えて実施されました。好天に恵まれダイハツの前田選手が好記録を出し、2014年度の幕を閉じました。

今年度瑞穂公園陸上競技場は施設命名権契約に伴い、「パロマ瑞穂スタジアム」と呼ばれることになりました。開幕戦として第1回名古屋地区陸上競技大会、続いて国体普及競技大会が行なわれました。冬季にLED照明に取り替え

られたことで、一層明るい照明になりました。国体普及競技会のリレーの途中で薄暗くなったためLED照明を点灯することになりましたが、あまりの点灯の速さと明るさにバトンパスをミスするチームもありました。LED照明以外に運営システムにも変更がありました。コンピュータシステムがニシのNANS21Vに代わりましたが順調に競技会を進めることができました。

来年は、ここパロマ瑞穂スタジアムで日本選手権が開かれることになっています。オリンピック予選として大変重要な大会になります。秋に行なわれているジュニア・ユース大会の規模を大きく上回る審判員数と補助員数が必要になります。名古屋地区の審判員の皆さん、ぜひご協力をお願いいたします。(砂子間英明)

## 尾張陸上競技協会

本年度の尾張陸上競技協会は、規約を一部改訂し新理事34名(9名の新任理事)の選出を行ないました。若返りした新体制(小椋会長・小島理事長は留任)でスタートしました。

- 主な改訂点
- ①理事の定年制度(75歳)採用。
  - ②理事の定員数(35名以内)設定。
  - ③女性委員会の設置。
  - ④理事選出基準の明確化。

4月からトラックシーズンもスタートし、尾張陸協登録の選手が各分野で活躍し、全国大会出場に向け頑張っています。今シーズンの競技日程では第2回尾張陸協記録会を1週遅らせて8月22・23日に開催し、選手の参加環境を改善しました。

#### 〔ガンバレ全国大会〕

##### ①全国高校総体出場者(男子3名・女子2名)

祖父江 巧(江南3) 男子400m  
水野 泰介(一宮3) 男子110mH  
岩田 知大(一宮北3) 男子円盤投  
鈴木裕可里(一宮北3) 女子円盤投  
近藤 香(津島北3) 女子円盤投

##### ②全国高校定通大会出場者(男子6名・女子7名)

花木 優介(一宮1) 男子200m  
春田玲穂奈(一宮2) 女子100m 女子走幅跳  
杉山 涼(起工3) 男子円盤投 男子砲丸投  
中野 慎也(起工2) 男子砲丸投  
川口 蓮斗(古知野1) 男子800m  
神野 敏基(犬山4) 男子1500m  
脇田恵美里(津島3) 女子100m  
中島 実里(津島3) 女子砲丸投 女子円盤投  
神野 隆一(小牧1) 男子円盤投  
ハイムンド チェミ(小牧2) 女子200m  
古田 有咲(小牧2) 女子200m  
山本 魅香(小牧1) 女子200m 女子400m  
池田なぎさ(小牧4) 女子円盤投

##### ③全国小学生交流会出場者(男子1名)

石田 大河(一宮AC) 男子5年100m

昨年度から始めた「県営一宮総合運動場陸上競技場での休日練習の安全推進員」の派遣を、今年も協会関係者の協

## 学校訪問②⑥ 岡崎学園高校 悲願の都大路へ

今回は、ここ数年県高校駅伝の女子の部で優勝争いを繰り広げている岡崎学園高校を訪問しました。「岡崎学園高等学校女子駅伝部案内」というパンフレットによれば、H20:5位 H21:8位 H22・3位 H23・3位 H24・3位 H25・2位 H26・2位という成績で、都大路まであと一步のところまでできています。また東海高校駅伝でも、出場できなかったH21を除いて常に6位以内の入賞を果たしています。これだけの成績を残しているのですから長い伝統があるのかと思っておりましたが、女子駅伝部は創部9年目なのだそうです。急激に力をつけてきたからには、何かしら強さの秘訣があるとのいつもの思いで取材をしました。

訪問してすぐに学校案内を手渡されたのですが、その中に強さの秘訣を見てとることができました。クラブ活動のページを見ますと、駅伝部(女子)の活動写真の横に陸上競技部の写真が掲載されているのです。岡崎学園高校の駅伝チームは、陸上競技部の長距離ブロックではありません。総体や新人戦の長距離種目に出場はするのですが、駅伝に特化した体制が作られているのです。そのうえ、学校自体の体制が駅伝を後押ししています。1学年7~8クラスが特進コースと人間教養コースに分かれており、さらに人間教養コースは一般教養専攻とスポーツ専攻とに分かれています。女子駅伝部の人たちは皆、このスポーツ専攻に所属しているのです。学校案内にはスポーツ専攻について、「バレーボール、駅伝(陸上競技長距離)、ソフトボールの3つの競技に特化した女子のみの専攻です」と記されています。いくつもある部の中で、上記の3つの部が重点強化対象となっているのです。それだけに、女子駅伝部には専用の寮があり、2~3人で1部屋を使用する形で6部屋が用意されています。通いの選手と寮生を合わせて、現在部員は19名とのことです。学校で合宿をする際には通いの選手たちも各部屋に分かれて宿泊をするとのことで、寮の存在はチーム競技である駅伝に大いに貢献しているのだと思いました。

訪問した日は土曜日で、9時30分からの練習でした。私は8時40分ごろに学校に着いたのですが、その時にはすでに寮の下で準備が始まっていたようです。トレーニングウェアに着替えた選手たちが寮の個室と部屋を行ったり来たりしていました。選手たちは、本練習の開始時間から逆算してどう行動しなければならないかをきっちりと理解して行動していたのでしょう。私も自校の部員に「試合の日時から逆算して」とはよく言うのですが、日々の練習の中で実践させておかなければいけないのだと強く思われました。また、選手たちの礼儀正しい姿にはさすがさを感じるほどでした。訪問者である私に対する挨拶などは、愛知陸協の人間だということからのもではありませんでした。練習中に地域の方々がグラウンドの周りの道路をお通りになるのですが、そうした方々にも丁寧に挨拶をしているのです。中には「今日もしっかりやるとねえ。レベルが高い」と声をかけていかれたおじいさんもいました。コーチの加藤舞先生のお話によると、寮生は朝5時30分から早朝練習があり、グラウンドの照明や練習中の声など周囲に迷惑をかけることがあるけれども周辺の方々からの苦情は一切ないとのことでした。日ごろの姿勢が地域の方々の後押しも得させているのでしょう。岡崎学園高校が都大路を走ることになれば、野球の甲子園出場のように地域の方々も応援に出かけられるのではないかと私は思っていました。



軸作り

トレーニングを拝見していて強く感じたことをいくつか挙げておきます。一つは、体の軸を強く意識した練習をしていることです。練習の初めのジョグの際に、一人ひとりが何かの家具の脚のような30cmほどの丸い棒やビニール製の軽いボールを手にしていました。両手に長いものを持って走ろうとすれば、軸がしっかり固定されていないと力強く振れません。また両手でボールを支えた形では、軸がしっかりしていないと上半身と下半身がうまく連動しません。もう一つ軸作りのために使用されていたのがMBTシューズ、靴底が逆アーチ状というか船底状になっているあの靴です。本練習の際にはランニングシューズに履き替えていましたが、ジョグからハードル補助運動までは、この靴を履いて行っていました。私は使用したことがないので実感、体感としてはないのですが、地面に圧力かけるポイントを強く意識していないと地面にうまく力が伝わらないのではないかと気がしました。こうした軸作りの成果なのでしょう。本練習の際に選手たちが2列でグラウンドを回りますが、真横から見ると1列で走っているかのように見えました。地面に対する垂直方向の軸の角度が揃っているのです。私の目というだけのことで、地面に対して4°~7°と言われる最も進みやすいあの角度になっていたに違いありません。そんな思いをしながらふと監督の横井貴徳先生の足元を見ますと、先生もこの靴を履いておられました。率先垂範といったところでしょうか。

もう一つ特徴的だったのは、本練習の際にトラックを右回りしていたことです。普通には考えにくいのですが、バランスよく体を使うためと横井先生はおっしゃっていました。駅伝は道路の左側を走行して右回りということがけっこうあるので、これも一つの手かなと私は思いましたが、もう一つハードル補助練習で元の位置に戻る際、背走というか後ろ向きに走って移動していたことも付け加えておきます。



個別指導をする横井先生

最後に印象に残ったのは、練習後に横井先生のもとに選手一人ひとりが出向いて指導を仰いでいたことです。この日は全体ミーティングの形はありませんでした。短い時間でしたが、選手に合わせたアドバイスが行なわれ、指示が出されていたようです。選手一人ひとりを見る横井先生の目、素直にアドバイスを受け止める選手たち、お姉さん的な加藤先生存在。家族のような感じがするなと思いながら、私はグラウンドを後にしました。



寮と駅伝部所有のバス



時計回りの本練習

(取材文責・写真 大西敏功)

力を得て実施しています。利用者（指導者、選手）の協力も得て安全な練習環境を確保し、安心して練習に取り組めるよう配慮し活動しています。（小島 末広）

## 西三河陸上競技協会

聴覚障害を乗り越え、陸上競技に打ち込んでいる全国の聾学校の生徒達。彼らのインターハイ「第52回全国聾学校陸上競技大会」が今秋、ウェーブスタジアム刈谷で開催されます。

西三河では、一昨年も「第10回日本聴覚障害者陸上選手権大会」を開催しました。その大会で400mに優勝した羽柴大典君（豊田自動織機）が、10月に台北で開催される「第8回アジア太平洋ろう者競技大会」に出場します。きっと、今年度の大会からも世界へ羽ばたく選手が育ってくれることと信じています。

地区の競技場を見てもみると、全国の聾学校の生徒を迎えるウェーブスタジアム刈谷は、今シーズンから従来の反転式掲示板がフルカラーLED大型映像表示の電光掲示板（写真）に生まれ変わりました。



フルカラー映像装置



見やすいLED表示

PCと接続しアナウンスと同時に記録が表示できるようになりました。LED使用で光の反射等に強く、どの時間帯においてもはっきりとした映像が見られます。映像撮影は固定カメラ以外にもハンディカメラの使用も可能です。高校総体西三河予選から早速使用しました。選手からも、ゴール直後に自分の目と耳で記録が確認できると、大変好評でした。そのおかげもあってか、好記録が多く出ました。中でも、岡崎城西高校が女子4×100mR（武山さくら・杉浦七海・松本扶弥・山本星菜）と女子4×400mR（大原芽依・武山さくら・杉浦七海・松本扶弥）の2種目で大会新記録で優勝しました。さらに、女子走幅跳でも豊田高校の明星光さんが大会タイ記録で優勝しました。和歌山インターハイへ向かって好スタートの大会となりました。

また、安城市競技場は7月から改修工事に入ります。主な改修点はトラック内の全天候の張替とフィールドの人工芝化です。この関係で、例年安城で開催していた大会については、豊田または刈谷で開催します。

一方、今年度使用回数が増えた豊田市競技場は、新たに電子風力機器2台と投擲用防球ネットの購入が予定されており、好条件での大会運営ができるようになります。

選手の活躍を見てもみると、今年も大勢の選手がインターハイへの出場切符を手に入れてくれました。また、新潟で開催された本年度の日本選手権大会にも、当地区から多くの選手が出場しました。入賞された選手のみなさんを紹介します。大会1日目は、女子走高跳で岡崎城西高校の中西美早さんが7位、2日目は女子200mでは岡崎城西高校卒でミズノの市川華菜さんが3位、安城学園高校の中野真琴さんが6位。また、男子棒高跳においても岡崎城西高校卒でトヨタ自動車の山本聖途君が3位と4名が入賞しました。なお、山本聖途君は今年度の世界選手権出場も決り

ました。

また、1週間後に行なわれた混成競技でも、岡崎城西高校卒でスズキの中村明彦君が2位に入賞し世界選手権代表に選ばれました。（櫻井 一美）

## 東三河陸上競技協会

平成27・28年度主な役員一覧表(平成27年1月11日 東三河地区理事会)

会 長	夏目 輝久	
副 会 長	白井 良三 杉浦 吉春	伊藤 朝一 千葉 正士
理 事 長	兵藤 重二	
副理事長	仲井 雅弘	
理 事	小・中・高・一般・地区代表・女性の各理事を選出	
会 計	福田 勝顕 ・ 白井 忠彦	
秘 書	中西 征裕 ・ 山本 誠司 ・ 福田 勝顕	
専門委員長	総 務	山本 誠司
	競 技	横地 勝
	審 判	山本 法史
	記 録	鈴木 信弘
	施 設	中村 昭広
	強 化	鈴木 克哉
	マスターズ	畠中 一起

上記のように平成27・28年度の東三河陸上競技協会の役員が決まりました。引き続き協会役員・会員の皆様には大会の運営・開催にご協力をお願いいたします。

第32号広報誌で報告させていただきました「陸上競技場メインスタンド整備」についてのその後の経緯ですが、平成26年度に基本設計をほぼ終えて、平成27年度は実施設計の段階に入る予定です。

### 一 豊橋陸上競技場スタンド改修スケジュール（予定）一

平成27年度 実施設計 約7か月（6月～）

※競技場検定あり

平成28年度 解体工事 約4か月（11月～）

※11月～ 競技場が使用できない予定。

※12月上旬までに平成29年度の競技日程（案）を作成する。

平成29年度 建設工事 約12か月（4月～）

※1年間競技場が使用できない

平成30年 工事完了（3月末）

平成30年度 使用開始（4月上旬）

現在、会員の皆様のご意見・ご要望を基に豊橋市スポーツ課と協議を重ねており、競技者目線に立って、「豊橋から日本・世界へ羽ばたくトップアスリートを輩出するスタンド建設！」をコンセプトに考えております。豊橋市や皆様方のご協力を得まして、第三種陸上競技場として日本一の豊橋陸上競技場スタンドにしたいと思っております。完成を楽しみにして参りましょう。

### 【平成27年度主な目標】

○小・中・高の競技力向上と全国大会への多数出場。

○2016年リオデジャネイロ・2020年東京オリンピックへの短期・長期の強化策を実施する。

○豊橋陸上競技場スタンド改修に「競技者目線のアイディ

ア」を積極的に取り入れる。

- 引き続き小・中・高・一般の計画している強化事業への人的・経済的支援をする。
- 研究会・講習会・全国大会へ選手・会員を派遣して、選手及び会員の資質向上を図る。

(夏目 輝久)

## 関係団体報告

### 小学生友の会

6月21日(日)にパロマ瑞穂陸上競技場で第32回県小学生リレー大会(第31回全国小学生陸上競技交流大会愛知県予選会)が開かれ、参加者が750名を超えました。どの種目でも全国への切符を得るために懸命に競技をする選手、応援の保護者ともに力のこもった様子が見られました。8月21・22日に日産スタジアム(神奈川)で全国大会が開かれます。愛知県選手団への応援、よろしくお願いいたします。

#### 全国大会参加者一覧 男子

種目	記録	氏名	学年	所属
4×100mR	51.75	高橋 隼人	6	TSM
		小幡 岳人	6	
		濱田 晃成	6	
		桂木 大和	6	
6年100m	12.95 (-0.3)	山下 侑牙	6	岡崎 JAC
5年100m	13.84 (-0.5)	石田 大河	5	AC 一宮
80mH	12.75 (-1.4)	中井 康揮	6	名古屋陸上クラブ
走高跳	1.35	川口 遥己	5	JAC 武豊
走幅跳	5.03 (+0.3)	上村耕志郎	6	豊橋陸上クラブ
ソフトボール投	62.51	榮 墨唯	6	豊橋陸上クラブ

#### 女子

種目	記録	氏名	学年	所属
4×100mR	53.19	澤田 幸奈	6	岡崎 JAC
		北田野々花	5	
		土居 心愛	6	
		藤原古都羽	6	
6年100m	13.53 (-0.4)	松山明里咲	6	TSM
5年100m	14.57 (-1.1)	矢野 萌果	5	TSM
80mH	13.34 (-0.3)	神田 彩名	6	TSM
走高跳	1.30	脇田 ライラ 梨果	6	TSM
走幅跳	4.57 (+1.4)	高寄 桃花	6	TSM
ソフトボール投	43.09	中嶋 誌乃	6	安城北部小

(佐々木博幸)

## 中小体連

昨年度に引き続き、よろしくお願いいたします。一昨年の全中で経験したこと、学んだことを基に、よりよい競技会運営の在り方について考え、陸上競技の普及と競技者の育成につなげていくことが、中小体連のテーマだと考えております。

今年度は、県駅伝の半田運動公園への会場変更や、12月6日(日)には、日本陸連より講師をお招きして「U16陸上教室」の開催などが予定されています。今後とも変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

去る6月12日(金)愛知県教育会館において、今年度、第1回中小体連陸上競技部会を開催しました。活動方針、主催大会の運営、愛知陸協より絶大な支援を頂いている強化委員会ジュニア部の事業計画等を議題として行ないました。ここで活動方針、組織を紹介させていただきます。

#### ○活動方針「陸上競技の振興に努力する」

1. 主催大会【県総体・県駅伝】、共催大会【県通信】の成功(※選手本位の競技運営を追求)
2. 部内の組織化【総務・競技運営・強化部会制の推進】
3. 支部との連携【競技者育成強化、指導者育成】(※「チーム愛知」→「オール愛知」へ)
4. 関係団体との連携、協力【日本陸連、愛知陸協】

#### ○組織

部長 小川真一郎(萩山中校長)

副部長(委員長) 丹羽 智行(守山東中)  
(※東海ブロック長)

総務部長(会計) 秋山真一郎(名塚中)

総務部委員 高木 淳(弥富中)

堀田 和由(尾西第一中)

競技運営部長 佐橋 弘晃(扇台中)

競技運営部委員

競技: 三尾麻由美(大曾根中)

横内 隆之(羽田中)

駅伝: 森田 晃司(阿久比中)

柴田 卓也(高蔵寺中)

山田 恭義(豊川西部中)

審判: 松本 一成(私立東海中)

杉浦 大作(矢作北中)

情報: 寺嶋 宏樹(安城北中)

野々目将之(刈谷朝日中)

強化部長 谷口 直土(御幸山中)

強化部委員 粥川 浩司(長良中)

佐橋 弘晃(扇台中)

(県中小体連強化部=愛知陸協ジュニア部)

最後に、日々指導に当たっておられる指導者の先生方があってこそこの中小体連だと思っております。先生方の日々のご苦勞や熱意あるご指導に敬意を表すとともに、紙面をお借りして、2点お願いします。

1. 競技会運営や、指導でお困りのことなどがありましたら、所属の地区運動部員(上記委員)までお声をお聞かせください。日々選手の指導に当たっておられる指導者の先生方の思いを、少しでも中小体連の活動に反映できればと考えております。
2. 指導されるチームが出場する競技会においては、競技

委員としての協力をお願いします。中学生の競技会においては、私たち中学生の指導者が積極的に競技役員を務めることが、選手にとってよりよい競技会となる第1歩となります。(丹羽 智行)

## 高体連

### 平成27年度全国高校総体に向けて

本年度の全国高校総体は和歌山県の紀三井寺競技場にて7月29日より開催されます。5月より愛知県下6支部の予選会から始まったインターハイへの道のりも、6月19日から3日間、静岡県で開催された東海高校総体にて代表選手が決定しました。本年度の愛知県はレベルが非常に高く、ハイレベルな戦いが繰り広げられた県大会の勢いをそのままに、大活躍をすることができました。男子は2種目の優勝でしたが、女子においては、2種目を除いて15種目で愛知県勢が優勝しました。3000mでは6名全員入賞、リレー種目ではそれぞれ5チーム入賞と好成績をあげることができ、延入賞数は男子43、女子55、合わせて98に上りました。その結果、愛知県勢は男子63名、女子87名、総勢150名という、過去最多の選手がインターハイ出場権を勝ち取りました。各学校の選手の頑張りと同様の先生方の献身的なご指導に感謝いたします。県大会において4×400mリレーで愛知県新記録を樹立した至学館高校は、この種目はもちろん、4×100mリレーも優勝、個人では柴山沙也香選手が100m、200m優勝、向井智香選手が800m(大会新)、1500mで優勝、また総合でも優勝と至学館旋風が吹き荒れました。また、初日から至学館高校と総合優勝争いを繰り広げた、中京大中京高校の活躍も特筆すべきものがあり、400mHの岩田帆乃夏選手の大会新記録での優勝を始め3種目で優勝しました。加えて1年生の活躍が多数あり、来年以降の飛躍も楽しみです。その他にも、岡崎城西高校は走高跳で上位を独占し、フィールド優勝をしました。男子は名古屋高校が総合の部で入賞しました。また、公立高校の活躍も目立ち、県全体として活躍ができたと思います。今年の愛知県は、全国でも十分に活躍できると思います。しばらく出ていないインターハイチャンピオンを目指し、和歌山の地に愛知県旋風が吹き荒れてくれることを心から願っています。

最後になりましたが、高体連の登録者数はここ数年7500名を超えています。底辺の拡大が他県に比べ大きくなっています。その中の選手が着実に力をつけ、活躍できるように日頃から指導していただいている顧問の先生方、また愛知陸協強化委員会の強化合宿、地道な普及活動等に心から感謝いたします。

### 東海総体入賞者数県別比較

県名	男子	女子	合計
愛知	43	55	98
静岡	38	19	57
岐阜	14	14	28
三重	31	15	46
総数	21種目126	17種目103 (6位同着1有り)	38種目229 (6位同着1有り)

(石井 哲郎)

## 高体連定通部

### 県定通大会総括・全国大会に向けて

第66回となる県定通大会が6月7日(日)に知多市で開催されました。今大会は昨年より参加校が5校増え21校に、そして参加選手も特に男子は昨年の倍近くの100名を超える参加となりました。

梅雨入り直前で天候が心配されましたが、コンディションもよく、男子は大会新記録が3つ誕生するなど盛り上がりを見せました。400mHでは、1年生の杉山尚楓(豊橋・昼)が58秒5で従来の記録(58秒9)を3年ぶりに更新。円盤投では、杉山 涼(起工)が33m45、関 洋晃(愛知工)が31m75と両名が昨年記録された大会記録(30m27)を大きく更新し、6投目まで抜きつ抜かれつの白熱した展開を繰り広げました。全国での優勝、上位入賞が期待されます。

女子は大会新記録が出なかったものの、昨年度、全国大会で優勝した400mの松屋 空(科技高刈谷)、走高跳の山口浩美(豊橋・昼)をはじめとする有力選手が順調な仕上がりを見せ、両名は全国大会での連覇が期待されます。特に山口選手は4連覇という偉業達成に向けて期待が高まります。なお、総合優勝は男女とも科技高刈谷が果たし、最優秀選手賞には杉山 涼(起工)が選ばれました。

8月の全国大会(東京・駒沢オリンピック公園陸上競技場)に愛知県選手団は男子28名、女子16名の計44名が参加します。昨年、愛知県は女子が総合優勝、男女総合でも3位と好成績をあげています。今年の愛知県選手団も全国で戦える選手が多く、昨年を上回る結果を目指し、1人ひとりが全力で競技しますので、ぜひ「チーム愛知」にご声援とご期待のほどよろしく願いいたします。

(野口 武則)

## 学連

### 2015年シーズン上半期を終えた総括

本号の発刊日は日本選手権終了後であるという点を見越して、本稿では2015年シーズン上半期を終えた東海学連としての総括を記す。

今シーズンは、本学連の国際交流事業の一環として3年に1度のペースで行なっている台湾遠征からスタートした。今回で8回目を数える本遠征は、前年の競技成績から各種目上位1~2名の選手とスタッフ合わせて総勢61名の“オール東海”で結成された。地区学連規模で定期的実施している海外遠征としては、規模の大きい強化活動である。殆どの選手が初めての海外遠征で、台湾の風土や文化に触れながら、普段はライバル校の選手であっても遠征中はチームメイトとして様々な情報交換をしながら過ごすことができた。シーズン初戦にもかかわらず、自己ベストに近い記録を出した選手もあり、帰国後の活躍が期待できる結果であった。

本年は、ユニバーシアード(以下、ユニバ)、世界選手権の開催年ということもあり、東海インカレを含む各種競技会は代表選考となる重要な位置づけであった。この東海インカレでは、男女合わせて4つの大会新記録が誕生した。しかしユニバ選考においては、前回大会では東海学連からは代表選手4名を輩出したが、今回は残念ながら世界選手権も含めて代表に選考された本学連所属選手はゼロで

あった。

日本選手権の開催日程が例年と変更され、6月第1週に開催された西日本インカレ(岐阜)では、男女共に中京大学が総合優勝を収めた。女子短距離種目では、関西地区の学生の活躍が目立ち、記録的にも日本インカレで十分戦えるレベルでもあった。

東海学連は、東海インカレをはじめ、西日本インカレ、全日本大学駅伝と地区学連規模から全国レベルまでの競技会の準備と運営をしている。一昨年から開催されている全日本選抜女子駅伝が加わり、学連としての責務の重大さは年々大きくなっている。

現在、上半期を終えて、9月の日本インカレ、秋の駅伝・ロードシーズンに向けて、各種競技会の準備に取り掛かっている。(黒須 雅弘)

## 実業団

### 今シーズンを迎えて

実業団勢の2015年度の目標としては、8月の世界選手権に数多くの選手を送り出すことです。

有力選手はいるので、是非多くの選手に世界の舞台を経験し、2016年度のリオデジャネイロオリンピックにつなげてほしいと思います。

長距離、特に駅伝では、男子はトヨタ自動車の全日本実業団駅伝2連覇がかかっています。是非2連覇を達成し、愛知を盛り上げてほしいものです。愛知製鋼、トヨタ紡織にも上位成績を期待します。

女子では、豊田自動織機の3位以内の上位入賞を期待しています。昨年は、4位とあと一步での上位入賞を逃していますので、是非巻き返しをし、上位入賞を果たしていただきたいと思います。小島プレス・愛知電機も予選を勝ち上がり、本戦での戦いを期待します。



豊田自動織機女子陸上競技部メンバー

(中村 博之)

## 愛知陸協 OB・OG 会

愛知陸協OB会は、前々会長高橋公一氏の発案で発足し、今年で16年目を迎えました。この間、会員数の増減がりましたが、現在137名を擁しています。

若い頃お互いに陸上競技に接し、多くの思い出を残してきました。陸上競技を通じて大いに友情を温め、懐かしき者同志としてのつながりに喜びを感じます。

数年前女性の方にも是非入会していただこうとOG会が発足し、会員として共に行動し、楽しんでいただいています。

毎年、愛知選手権一日目の競技終了後に総会と懇親会を開催し、会員相互の一層の親睦を深めています。

また10月には日帰り旅行を開催し、1月には各地区が担当し1泊で新年懇親会を実施しています。

男性は60才以上、女性は50才以上の方なら入会できますので各地区の世話人にご相談ください。ご入会をお待ちしています。(村瀬雄一郎)

## ホープさん 29

### 岩田 奈央 選手(千種高2年)

彼女は今シーズンに入り、競歩で急成長している選手です。愛知県高校総体では、5000m競歩で23分58秒26、支部大会の名北支部予選会では23分52秒42で歩きました。いずれも、昨年のインターハイで5位に入賞した至学館高校の杉本梨保さんの記録を塗り替えての大会新記録で優勝しました。昨年度は25分台後半の選手であったことから、その成長には、本人はもとより周囲も驚き続けています。

彼女の優れている点は、競歩を始めて1年未満とは思えないフォームの安定性にあります。競歩は違反行為の歩型が失格へとつながる競技ですが、彼女は、ほとんど審判から警告を受けたことがありません。また、腕の振りや骨盤の連動から作られる股関節の動きがスムーズであり、日本のトップウォーカーの歩型にも見られるように、上体から後ろ脚の踵までが弓状となることで、長いストライドを生み出しています。

元々彼女が競歩に取り組んだのは、走るためのフォームの改善が目的でした。以前は重心の移動が遅く、速いピッチで刻むことができませんでした。しかし競歩の練習を通して、腕の振りや骨盤が連動することで推進力が生まれ、長距離の選手としても県高校駅伝や東海高校駅伝での入賞に貢献する成長を見せています。私は陸上競技の種目には、必ず自分の特性に応じた種目があると思います。競歩に特性を見いだされた彼女を見てみると、日本陸連が奨めているトランスファーの意義や重要性を実感します。今後は、この夏のインターハイで彼女の華麗な歩きが全国の舞台でも通用するように練習を重ね、さらなる高みへと挑戦し続けて欲しいと思います。(高橋 直之)



弓状の歩型

マスターズ陸上

心豊かな長寿社会の貢献役

新年度早々ビッグニュースが飛び込んできました。8月22～29日に中国北京で開催される2015年世界選手権で、エキジビションとしてマスターズ男子M45の800mと女子W50の400mが8月29日に行なわれます。このレースには標準記録をクリアした選手の中で8人に選ばれなければ出場できません。日本では碓井由紀子選手(豊田市)ただ一人が参加標準記録をクリアしていますので、出場の手続きをしていました。その結果、8人の中に選ばれ出場できる決定通知が来ました。

マスターズ陸上界が長年にわたり夢に見ているオリンピックの陸上種目にマスターズの部を創設する第1歩となると期待されています。碓井選手の陸上競技に対する真摯な取り組みが必ずや高く評価されるものと確信しています。皆様の応援よろしくお願いいたします。

5月10日(日)ウェーブスタジアム刈谷で第25回愛知マスターズ選手権大会を開催しました。過去最高の出場者である275人が参加しました。記録面では砲丸投げM80で近藤陽洲選手(名古屋市)、60mW30で熊谷香織選手(長野)が日本新記録を出しました。

今回はウェーブスタジアム刈谷の電光掲示板が更新されて鮮明な映像が表示できるようになったため、この選手権大会で使用することとなりました。また、表彰状も従来は手書きでしたが、初めてパソコンで作成しました。やや味の無い表彰状でしたが、作成が迅速となり交付が円滑にできましたので選手からは好評でした。

今年の記録会は4月11日(土)の第56回から始まりました。453人が参加されましたので、競技時間が12時終了予定でしたが午後1時30分終了となり、午後からの利用者には大変なご迷惑をおかけしました。何を優先するかの検討に迫られています。愛知陸協小学生友の会は昨年からは県大会出場のための指定大会を見直し、愛知マスターズ記録会は指定外となりました。このことにより小学生に対する愛知マスターズの果たす役割はなくなりましたので、参加者が多い場合は、小学生の参加を制限していくことではないかと思えます。

第57回記録会は、6月20日(土)に開催しました。前回の轍を踏まないよう種目の見直しを行ない、50mと400mをやめ、そのかわりに4×100mRを追加しました。またこれまでは誰でも出られましたが、今回からは小学4年生以上に限定させていただきました。その結果予定時刻どおりの競技進行ができ、12時には終了しました。

第58回記録会は、7月5日(日)に開催しました。今にも雨が降りそうな中でしたが、参加申込者が多く記録会始まって以来の当日参加をお断りする状況となりました。それでも結果的には予定時刻を30分超過しましたが、許容限度いっぱいのところであったかと思えます。記録面では女子200mW50で金子葉子選手(名古屋市)が日本記録を出しました。できる限りよい環境の中で、選手が持てる能力を100%出せるような記録会にしたいと考えています。(佐野 昭二)

競技会報告

2015 国体選手選考・強化普及競技会

2015年4月11日(土)・12日(日)  
瑞穂公園陸上競技場・北陸上競技場

※1位のみ

	種目	記録	氏名	学年	所属
男子	100m	10.89	小川 太郎	3	名古屋高
	200m	21.82	青木 滋音	3	名古屋高
	400m	47.54	中野 弘幸		名古屋学院ク
	800m	1.55.74	磯崎 順平	M2	名古屋工業大
	1500m	4.00.68	鹿居 二郎	3	中京大附属中京高
	5000m	15.07.77	塚本 亮司	3	刈谷高
	110mH	15.11	政岡 薫	3	中京大附属中京高
	400mH	53.70	政岡 薫	3	中京大附属中京高
	3000mSC	9.19.66	鬼頭 直己	3	愛工大名電
	5000mW	21.34.60	持田 顕人	3	千種高
	走幅跳	7.12	加藤 光司	M1	愛教大
	三段跳	14.35	角野 陽亮		岡崎 TFC
	砲丸投	10.35	阿部 真志		TDT
	円盤投	32.93	山口 北斗		岡崎 TFC
	女子	ハンマー投	38.93	佐藤 克二	
やり投		58.49	森 賢太郎	3	名古屋高
4×100mR		41.29	稲垣 晃隆	3	名古屋高
			青木 滋音	3	
			伊里 洋海	3	
			小川 太郎	3	
4×400mR		3.23.17	山西 練	3	名古屋高
			青木 滋音	3	
			小川 太郎	3	
			八代 貢輝	2	
男子高校	砲丸投	13.23	米田 雅隆	3	半田高
	円盤投	40.22	白藤 聖陽	2	安城学園高
	ハンマー投	47.83	岩田 朋也	2	一宮北高
男子A	走高跳	2.04	市川 靖真		中京大クラブ
	棒高跳	4.70	小木曾 光	3	中京大附属中京高
男子B	走高跳	1.97	松橋 俊太		愛知陸協
	棒高跳	3.90	鈴木 大雄	2	三好高
男子少年	110mJH	15.20	山本 聖真	1	東海高
男子少年B	砲丸投	11.55	齋藤寅次郎	1	名古屋高

	種目	記録	氏名	学年	所属
女子	100m	12.10	中野 真琴	3	安城学園高
	200m	24.61	柴山沙也香	3	至学館高
	400m	56.33	岩田帆乃夏	3	中京大附属中京高
	800m	2.10.41	向井 智香	3	至学館高
	1500m	4.28.03	西河原 瑞	3	岡崎学園高
	3000m	9.42.39	杉浦穂乃加	3	愛知黎明高
	100mH	14.48	中田 有紀		日本保育サービス
	400mH	1.02.07	岩田帆乃夏	3	中京大附属中京高
	5000mW	23.57.42	岩田 奈央	2	千種高

名岐駅伝いまむかし(21) (最終回)

名岐駅伝は、第1回大会から役員としてその運営と発展に尽力した吉村三笠(当時、愛知一中教員)によれば、マラソン王といわれた日比野寛(同校校長:写真A)が、第1回極東大会(大正2年、1913、マニラ)の1マイルと5マイルに優勝した田舎片善次(「新愛知新聞社」運動部、愛知一中卒)に働きかけたのが発足の契機となった。<sup>注1)</sup>

大会は、2度の中断(1944~1947、1966~1977)を経て再開されたが、交通事情の悪化などにより2013年2月3日の第67回大会が最後となった。

最後の大会は、厳しい参加資格をクリアした一般37チーム(愛知23、岐阜6、三重・静岡各3、長野・石川各1)と高校50チーム(愛知27、岐阜11、三重・静岡・長野各3、福井2、石川1)が参加して熱戦を展開し、一般はトヨタ紡織が4回目の優勝(写真B)、高校は豊川が大会新記録で念願の初優勝を果たした。冬の風物詩として親しまれ沿道の駅伝ファンを熱狂させた駅伝は、惜しまれながら83年間の歴史に幕を閉じた。

本稿では、1978年の第32回以降の歴史を優勝チームの変遷からたどるとともに、第1回~67回大会までの優勝チームとその回数を紹介して連載の終わりとしていたい。

拙稿執筆に際していろいろとご助言をいただいたり、玉稿をお寄せいただいた皆さんと、資料として名古屋市立鶴舞中央図書館のマイクロフィルムを閲覧させていただいた職員の方々に深謝申し上げます。

注1)(名岐駅伝三十年の風雪—推移と思い出を語る(座談会)—:昭39/1/17中日新聞より)



A: 瑞穂公園陸上競技場(パロマ瑞穂スタジアム)正面玄関に立つ日比野寛像



B: 大会最後のアンカーとしてゴールテープを切るトヨタ紡織の山本芳弘選手(写真提供:中日新聞社)

(1) 優勝チーム(第32回—1978年—) 注:記録省略

回(年)	一般	高校	回(年)	一般	高校
32(53) <sup>*1</sup>	東洋ベア桑名	中京商(岐)	50(8)	スズキ	上野工
33(54)	中央発條	名電高	51(9)	〃	土岐商
34(55)	東洋ベア桑名	〃	52(10)	〃	〃
35(56)	中京大	中京商(岐)	53(11)	トヨタ自動車	佐久長聖
36(57)	東洋ベア桑名	名電高	54(12)	〃	土岐商
37(58)	鈴木自動車	〃	55(13)	アラコ	〃
38(59)	愛知製鋼	愛工大名電	56(14)	トヨタ自動車	豊川工
39(60)	鈴木自動車	〃	57(15)	アラコ	〃
40(61) <sup>*2</sup>	東洋ベア桑名	中京商(岐)	58(16)	トヨタ自動車	愛知
41(62) <sup>*3</sup>	〃	〃	59(17)	トヨタ紡織	上野工
42(63)	〃	中京	60(18)	〃	豊川工
43(1) <sup>*4</sup>	鈴木自動車	愛知	61(19) <sup>*6</sup>	スズキ	〃
44(2) <sup>*5</sup>	中央発條	中京	62(20)	トヨタ紡織	〃
45(3)	トヨタ自動車	〃	63(21)	トヨタ自動車	上野工
46(4)	〃	〃	64(22)	〃	〃
47(5)	スズキ	中京商(岐)	65(23) <sup>*7</sup>	愛知製鋼	豊川工
48(6)	NTN桑名	〃	66(24)	トヨタ自動車	〃
49(7)	スズキ	中京商(岐)	67(25)	トヨタ紡織	豊川

※1 本大会から一般5区間47.5キロ、高校35.1キロ

※2 一般6区間52.7、高校40.3キロ

※3 一般6区間54.0 高校41.6キロ

※4 一般〃 53.1 高校40.7キロ

※5 一部コース変更、一般53.0 高校40.6キロ

※6 一部コース変更、一般52.6 高校40.2キロ

※7 一部区間距離変更、距離変更なし

(2) 第27回~31回大会は二部制で行なわれた。二部の優勝チームは次のようである。

回(年)	一般	高校	回(年)	一般	高校
27(36)	鈴木自動車	豊橋工	30(39)	上伊那陸協	瑞浪定時制
28(37)	自衛隊愛知	大垣工	31(40)	瑞浪陸協	岩村
29(38)	旭ダウ鈴鹿	東濃			

(3) 第1回から67回大会までの優勝回数(4回以上)は以下の通り。

一般	1. 東洋ベア桑名	11	2. 名古屋走友ク	10	3. スズキ	9
	4. トヨタ自動車	8	5. 中京大	6	6. トヨタ紡織	4
高校	1. 中京大中京	21	2. 豊川工	7	3. 中京(岐)	7
	4. 愛工大名電	6	5. 上野工	4	6. 土岐商	4

(注) 第27~31回大会は、二部制であったが、一部の優勝チームのみ採用。また、チーム名は、現行の名称で統一してある。

(例) 一般では、「鈴木自動車」→「スズキ」 高校では、「中京商業」→「中京」→「中京大中京」「名電高」→「愛工大名電」

※大会プログラムの「これまでの優勝チーム」一覧で、'48(14回大会)の高校名の訂正

(誤) 中津南→(正) 中津商

(西垣 完彦)

女子	棒高跳	3.20	高田 彩佳	2	岡崎城西高
	走幅跳	5.80	酒井 瞳味	3	愛教大
	砲丸投	11.04	早瀬 名那	1	愛教大
	円盤投	35.85	根本 桜	3	至学館高
	ハンマー投	42.17	天野 智菜	3	津島北高
	やり投	45.75	大山 葵	3	愛知学院大
	4×100mR	47.69	清水 麻央	2	愛知高
			一ノ瀬安葉	3	
			高間 汐美	2	
			吉田 紗弓	3	
4×400mR	4.02.99	山中今日香	3	中京大中京高	
		鈴木 朱音	1		
		柴崎 五月	1		
		長屋 美月	2		
女子A	走高跳	1.69	中西 美早	3	岡崎城西高
女子B	走高跳	1.54	大橋 小幸	3	富田高
女子C	100mYH	16.09	秋尾 佳恵	3	TSM

男子 J O B	1500m	4.11.96	馬場勇一郎	2	上郷中
	110mYH	19.73	原川 大樹	2	大曾根中
	砲丸投	11.11	吉原 悠登	2	宮田中
男子 O B 選手	円盤投	29.45	光岡 奨平	3	逢妻中

	種目	記録	氏名	学年	所属
女子成年	100m	12.31	野村 真由	2	至学館大
	400m	56.96	北野 有紀	2	愛知教育大
	1500m	4.45.55	竹内麻里子	4	中京大
	100mH	13.76	小林紗矢香	1	愛知教育大
	走幅跳	5.51	中田 有紀		日本保育サービス
	やり投	42.75	大山 葵	3	愛知学院大
女子少年A	100m	12.31	武山さくら	3	岡崎城西高
	400m	57.69	時久 彩音	2	至学館高
	3000m	9.46.33	神谷 もも	3	中京大中京高
	400mH	1.03.98	長屋 美月	2	中京大中京高
	走高跳	1.71	榑原至佳子	2	瑞陵高
	走幅跳	5.79	明星 光	2	豊田高
	ハンマー投	45.64	近藤 香	3	津島北高
女子少年B	100m	12.44	澤井 萌奈	1	中京大中京高
	1500m	4.39.28	藤中 佑美	3	猿投台中
	100mYH	14.56	澤井 萌奈	1	中京大中京高
	走幅跳	5.73	澤井 萌奈	1	中京大中京高
女子少年共通	800m	2.16.89	宇野 佑紀	1	安城学園高
	棒高跳	3.25	高田 彩佳	2	岡崎城西高
	砲丸投	11.47	桂山 季湖	3	至学館高
	やり投	45.66	石本 瞳	2	名古屋大谷高
女子J O A	100m	12.84	杉浦 李菜	3	小坂井中
	3000m	10.05.88	国立 華蓮	3	愛知陸協
	100mYH	16.53	松本 玲奈	3	鶴城中
	走高跳	1.55	小笠原早矢楓	3	鶴城中
	砲丸投	8.93	大島 静流	3	富士中
女子J O B	100m	12.85	三輪 未来	1	神の倉中
	1500m	4.48.02	松原 亜純	2	豊山JRC
	100mJH	16.05	細田 蒼葉	2	守山東中
	走幅跳	4.68	山下 李瑚	2	田原中
	砲丸投	9.58	田中 美有	2	守山東中
女子 O B 選手	円盤投	21.44	岩室 紗花	2	御幸山中

**2015 国体選手選考春季選抜競技会**  
2015年4月19日(日) 瑞穂公園陸上競技場・北陸上競技場

※1位のみ

	種目	記録	氏名	学年	所属
男子成年	100m	10.70	片山 寛稀	3	関西学院大
	400m	47.68	安井 一樹		小島プレス
	800m	1.57.04	亀坂 晃司		トヨタ自動車
	110mH	14.18	清水 陽平	4	中京大
	400mH	53.37	天野 裕太		至学館クラブ
	走高跳	2.05	糟谷 隆明	4	愛知教育大
	棒高跳	4.70	梶浦 悠	4	至学館大
	走幅跳	7.36	青山 耕也	3	立命館大
	やり投	58.44	榑原 寛紀		豊田自動織機
男子少年A	100m	10.62	小川 太郎	3	名古屋高
	400m	48.58	祖父江 巧	3	江南高
	5000m	15.13.77	櫻井 亮也	2	中京大中京高
	400mH	54.67	政岡 薫	3	中京大中京高
	棒高跳	4.90	石川 拓磨	3	岡崎城西高
	走幅跳	6.89	竹内 飛翔	3	豊川高
	ハンマー投	52.47	中村 圭志	3	長久手高
	やり投	59.84	塚本 大和	3	半田商高
男子少年B	100m	11.02	遠藤 慶人	1	至学館高
	3000m	9.02.49	長谷部 航	1	岡崎城西高
	110mJH	14.82	山本 聖真	1	東海高
	走幅跳	6.35	佐藤 智博	1	中京大中京高
	砲丸投	12.41	齋藤寅次郎	1	名古屋高
男子少年共通	800m	1.55.97	浅井 良	3	瑞陵高
	走高跳	2.00	鈴木 雅貴	3	鶴城丘高
	三段跳	14.25	梶川 凌平	3	名東高
	円盤投	39.73	戸澤 廣哉	3	岩津高
	100m	11.34	松尾 健永	3	八王子中
男子J O A	3000m	8.55.06	葛西 潤	3	東港中
	110mJH	16.41	蔭山 竜介	3	古知野中
	走高跳	1.75	森 康太	3	古知野中

**第81回東海学生陸上競技対校選手権大会**  
2015年5月15日(金)～17日(日)  
瑞穂公園陸上競技場・北陸上競技場

※1位のみ GR:大会新

	種目	記録	氏名	学年	校名
男子トラック	100m	10.41	寺田 健人	4	中京大
	200m	21.19	丹羽 勇揮	3	中京大
	400m	47.39	東 魁輝	4	岐阜経大
	800m	1.51.85	市野 泰地	3	岐阜経大
	1500m	3.50.88 GR	中西 玄気	4	静岡大
	5000m	14.46.21	細澤 幸輝	3	三重大
	10000m	31.04.66	國司 寛人	4	名大
	110mH	14.14	清水 陽平	4	中京大
	400mH	52.40	大久保直哉	2	中京大

男子トラック	3000mSC	9.16.58	安田 翔一	3	岐阜経大
	10000mW	44.04.60	稲吉 悠多	4	至学館大
	4×100mR	39.92	平田 勝己 寺田 健人 丹羽 勇輝 中内 亮太	3 4 3 2	中京大
	4×400mR	3.11.39	川野 直哉 川満 健太 市野 泰地 東 魁輝	3 1 3 4	岐阜経済大
男子フィールド	走高跳	2.11	水谷 来	1	中京大
	棒高跳	5.20	鈴木 康太	2	中京大
	走幅跳	7.76 GR	外川 天寿	1	岐阜経大
	三段跳	16.00	佐脇 匠	M2	愛教大
	砲丸投	15.45	石山 步	1	中京大
	円盤投	48.42	湯上 剛輝	4	中京大
	ハンマー投	63.70	墨 訓熙	4	中京大
	やり投	67.89	濱崎 康平	2	中京大
	混成 十種競技	7156	清水 剛士	4	中京大

最優秀選手 墨 訓熙 中京大 ハンマー投

GR：大会新

	種目	記録	氏名	学年	校名
女子トラック	100m	11.77	沖 佳織	4	愛教大
	200m	24.59	沖 佳織	4	愛教大
	400m	55.52	樫山 楓	3	至学館大
	800m	2.11.78	竹内麻里子	4	中京大
	1500m	4.35.18	塚中 彩海	2	名城大
	5000m	16.09.75	赤坂よもぎ	2	名城大
	10000m	34.51.69	安原 光	4	名城大
	100mH	13.91	中谷ほのか	4	中京大
	400mH	1.00.03	太田 果寿	4	岐阜大
	3000mSC	10.30.79 GR	北本可奈子	3	名城大
	10000mW	46.45.62 GR	五藤 怜奈	2	中部学大
	4×100mR	46.89	小林紗矢香 鷺見 咲江 北野 有紀 沖 佳織	1 2 2 4	愛知教育大
	女子トラック	4×400mR	3.47.93	望月 絵美 山田 舞子 野村 真由 樫山 楓	3 4 2 3
女子フィールド	走高跳	1.75	相馬 由佳	4	愛教大
	棒高跳	3.70	斉藤希望花	M1	中京大
	走幅跳	5.87	酒井 瞳味	3	愛教大
	三段跳	12.20	鈴木 佑実	3	至学館大
	砲丸投	12.52	近藤 瞳	4	至学館大
	円盤投	43.98	近藤 瞳	4	至学館大
	ハンマー投	50.82	川元くるみ	4	中京大
	やり投	49.30	西山 育未	4	中京大
	混成 七種競技	4688	平手 佑佳	3	中京大

最優秀選手 沖 佳織 愛教大

100m 200m 4×100mR

第69回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会  
兼秩父宮杯第68回全国高等学校陸上競技対校  
選手権大会東海地区予選会愛知県大会  
2015年5月22日(金)～24日(日)名古屋市瑞穂公園陸上競技場

※1位のみ

	種目	記録	氏名	学校名
男子トラック	100m	10.75	本郷 汰樹	瑞陵
	200m	21.49	伊里 洋海	名古屋
	400m	47.99	吉津 拓歩	豊橋南
	800m	1.56.06	浅井 良	瑞陵
	1500m	3.54.03	青木 祐人	愛知
	5000m	14.44.12	長谷川 令	豊川
	110mH	14.58	政岡 薫	中京大中京
	400mH	52.46	政岡 薫	中京大中京
	3000mSC	9.18.86	中山 陽平	豊川
	5000mW	22.08.66	持田 顕人	千種
	4×100mR	40.98	和田 瑞輝 天野 広太 中澤 悠哉 原田 剛	豊川
	4×400mR	3.18.65	山西 練貢輝 八代 廉太郎 堀場 小川	名古屋
	男子フィールド	走高跳	2.07	鈴木 雅貴
棒高跳		4.70	高橋 右京	岡崎城西
走幅跳		7.10	森 将太	岡崎北
三段跳		15.00	加藤 準也	豊川
砲丸投		14.45	白藤 聖陽	安城学園
円盤投		42.42	戸澤 廣哉	岩津
ハンマー投		54.36	岩田 知大	一宮北
やり投		61.14	森 賢太郎	名古屋
八種		5381	大浦 優汰	安城学園

総合

①豊川43点 ②中京大中京37点 ③名古屋30点

トラック

①中京大中京25点 ②豊川24点 ③名古屋23点

フィールド

①安城学園22点 ②岡崎城西17点 ③一宮北17点

※1位のみ ※PR：県新 PHR：県高校新

	種目	記録	氏名	学校名
女子トラック	100m	11.88 GR	柴山沙也香	至学館
	200m	24.38	柴山沙也香	至学館
	400m	55.88	時久 彩音	至学館
	800m	2.10.70	向井 智香	至学館
	1500m	4.22.79	向井 智香	至学館
	3000m	9.32.27	西河原 瑞	岡崎学園
	100mH	14.15	中野 真琴	安城学園
	400mH	1.00.46 GR	岩田帆乃夏	中京大中京
	5000mW	23.58.26 GR	岩田 奈央	千種
	4×100mR	46.49 GR	清水 麻央 一ノ瀬安葉 高間 汐美 吉田 紗弓	愛知
	4×400mR	3.42.40 PR PHR GR	柴山沙也香 時久 彩音 柴山亜沙美 向井 智香	至学館

女子 フイールド	走高跳	1.76	中西 美早	岡崎城西
	走幅跳	5.88	澤井 萌奈	中京大中京
	砲丸投	12.18	桂山 李湖	至学館
	円盤投	37.30	近藤 香	津島北
	やり投	45.41	石本 瞳	名古屋大谷
	七種	4791	遠山 実希	中京大中京

総合

①至学館 64点 ②中京大中京 50点 ③岡崎城西 43点

トラック

①至学館 46点 ②中京大中京 38点 ③愛知 25点

フィールド

①名古屋大谷・岡崎城西 19点 ③至学館 18点

**第25回愛知マスタース陸上競技選手権大会**  
2015年5月10日(日) ウェーブスタジアム刈谷

結果(新記録のみ) 大会記録は初開催種目

クラス	氏名	記録	備考
<b>男子 60m</b>			
M45	小高 孝二	7.33	大会新
<b>男子 100m</b>			
M45	小高 孝二	11.57	大会新
M50	中澤 学	12.13	大会新
M75	岡本 一夫	17.80	大会新
<b>男子 200m</b>			
M50	畠中 一起	24.97	大会新
M50	中澤 学	24.98	大会新
M85	岡本 一夫	42.27	大会新
<b>男子 400m</b>			
M40	宮田 寛	54.46	大会新
M40	伊沢 直樹	54.72	大会新
M45	小高 孝二	53.29	大会新
M85	岡本 一夫	1.34.31	大会新
<b>男子 3000m</b>			
M70	岩本 勝	12.04.33	大会新
M80	佐藤 文治	14.29.86	大会新
<b>男子 3000mW</b>			
M60	古賀 一雄	16.48.96	大会新
<b>男子砲丸投</b>			
M80	近藤 陽洲	10.51	日本新
M90	遠藤 隆	6.19	大会タイ
<b>男子円盤投</b>			
M25	山元 辰一	24.45	大会記録
<b>男子やり投</b>			
M70	外山 修	36.98	大会新
M75	川井 修	35.24	県・大会新
<b>男子重量投</b>			
M30	新井 利範	5.86	大会記録
<b>女子 60m</b>			
W30	熊谷 香織	7.96	日本新
W75	石野 すゑ	12.52	県・大会新
<b>女子 100m</b>			
W30	熊谷 香織	12.83	大会新
W50	石川 順子	13.72	大会新

W50	八代香津子	14.02	大会新
<b>女子 200m</b>			
W30	熊谷 香織	27.05	大会新
<b>女子 400m</b>			
W30	近藤 理絵	1.05.44	県・大会新
<b>女子 800m</b>			
W55	中山 淳子	2.52.05	大会新
W65	川辺美和子	3.17.86	県・大会新
<b>女子 3000mW</b>			
W35	山田わか奈	26.01.32	大会記録
W55	松原 良子	21.25.99	大会記録
W60	矢澤美代子	18.37.67	大会記録

女子 4×100mR

年代別 愛知レディース華 54.71 大会記録  
(金子葉子・谷寄好美・宮本百合・宮川直子)

女子走高跳

W40	釜 純子	1.40	大会新
W50	家田 馨子	1.30	県タイ・大会新
W55	木村 和代	1.15	県タイ・大会タイ

女子走幅跳

W50	小野田三保	4.42	県・大会新
W55	庄子 孝枝	4.01	大会新

女子三段跳

W50	小野田三保	10.61	県・大会新
W75	石野 すゑ	5.53	大会新

女子砲丸投

W60	松岡 奏子	9.52	大会新
W65	鈴木 昌子	7.68	大会新

女子円盤投

W65	加藤 敦子	27.70	県・大会新
-----	-------	-------	-------

女子ハンマー投

W65	中野トシ子	12.20	大会記録
-----	-------	-------	------

女子やり投

W25	木村エリカ	21.38	県・大会新
W50	八代香津子	34.99	大会新
W55	木村 和代	20.99	大会新
W55	庄子 孝枝	19.71	大会新
W65	鈴木 昌子	26.04	大会記録

女子重量投

W35	山田わか奈	4.78	県記録
-----	-------	------	-----

**第66回愛知県高等学校定時制通信制陸上競技大会**  
2015年6月7日(日) 知多運動公園陸上競技場

男子 (1位のみ) ※GR:大会新

種目	氏名	校名	記録
100m	関 洋晃	愛知工	12.0
200m	上田 佳紀	科技刈谷	24.1
400m	坂元裕二郎	科技刈谷	55.4
800m	坂元裕二郎	科技刈谷	2.09.9
1500m	松岡 椋太	科技刈谷	4.38.5
5000m	宮田 陸杜	岡崎工	17.11.2
400mH	杉山 尚槻	豊橋	58.5 GR
3000mSC	永井 貴士	中央昼	11.37.0

4×100mR	科技刈谷 (杉下 慶・山田 將太・ 清水 雄斗・上田 佳紀)	46.4	
4×400mR	科技刈谷 (坂元裕二郎・小幡 亮輔・ 渡邊 智・松岡 椋太)	3.54.1	
走高跳	濱崎 優祐	科技刈谷	1.90 GR
走幅跳	杉下 慶	科技刈谷	5.90
三段跳	光武 悠吾	大府	11.62
砲丸投	中野 慎也	起工	10.15
円盤投	杉山 涼	起工	33.45 GR
男子総合	科技刈谷	103	

## 女子

(1位のみ)

種目	氏名	校名	記録
100m	脇田恵美里	津島	14.5
200m	ハイムンド・チエミ	小牧	32.1
400m	松屋 空	科技刈谷	1.08.3
800m	笠 くるみ	半田商	2.46.6
3000m	孕石 歩美	科技刈谷	13.52.0
100mH	山口 浩美	豊橋	18.3
4×100mR	豊橋 (齋藤 祐未・高橋 梨子・ 北野あゆみ・山口 浩美)	59.5	
走高跳	山口 浩美	豊橋	1.55
走幅跳	松屋 空	科技刈谷	4.41
砲丸投	永津珠絵吏	明和	8.23
円盤投	永津珠絵吏	明和	24.64
女子総合	科技刈谷	40	

### 第99回 日本陸上競技選手権大会

2015年6月26日(金)～28日(日) テンカビッグスワンスタジアム

## 男子

種目	順位	記録	氏名	所属
100m	5	10.42	長田 拓也	法政大
200m	4	20.63	長田 拓也	法政大
5000m	8	13.41.81	中川 智春	トーエネック
10000m	4	28.39.03	早川 翼	トヨタ自動車
3000mSC	4	8.44.56	山口 浩勢	愛三工業
棒高跳	3	5.30	山本 聖途	トヨタ自動車
走幅跳	7	7.55	木村 友紀	愛知陸協
砲丸投	4	17.07	山元 隼	中京大クラブ
ハンマー投	8	64.36	久保 浩司	中京大クラブ

## 女子

種目	順位	記録	氏名	所属
200m	3	24.07	市川 華葉	ミズノ
	6	24.38	中野 真琴	安城学園高
1500m	7	4.20.12	福田 有以	豊田自動織機
10000m	7	32.13.57	沼田 未知	豊田自動織機
3000mSC	8	10.27.06	北本可奈子	名城大
走高跳	7	1.70	中西 美早	岡崎城西高

### 第62回東海高等学校総合体育大会兼秩父宮賜杯 第68回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選会

2015年6月19日(金)～21日(日) 小笠山総合運動公園 静岡スタジアム エコパ

6位(競歩は4位、混成は3位)入賞者は全国大会出場  
男子 GR:大会新

種目	順位	記録	氏名	学校名
100m	2	10.62	青木 滋音	名古屋
	3	10.63	本郷 汰樹	瑞陵
	5	10.67	小川 太郎	名古屋
	6	10.70	小川 桂史	阿久比
200m	5	21.72	伊里 洋海	名古屋
400m	5	47.89	祖父江 巧	江南
	6	48.26	村木 涉真	千種
800m	3	1.54.58	浅井 良	瑞陵
	8	1.56.80	鬼頭 宏明	愛教大附
1500m	5	3.51.84	青木 祐人	愛知
5000m	3	14.20.05	長谷川 令	豊川
	4	14.20.72	三輪 軌道	愛知
110mH	3	14.57	八代 貢輝	名古屋
	4	14.66	政岡 薫	中京大中京
	5	14.72	水野 泰介	一宮
400mH	2	53.24	政岡 薫	中京大中京
	5	53.64	深谷 隼斗	愛工大名電
	6	53.89	岡戸 祐太	阿久比
3000mSC	4	9.14.99	中山 陽平	豊川
	5	9.16.23	原嶋 溪	刈谷
	6	9.17.42	西嶋 雄伸	名経大高蔵
	8	9.29.31	鬼頭 直己	愛工大名電
5000mW	2	21.06.15 GR	持田 顕人	千種
	5	21.44.84	座波 佑行	愛産大三河
	6	22.49.98	市川 貴雄	西春
4×100mR	1	40.60	稲垣 晃隆 青木 滋音 伊里 洋海 小川 太郎	名古屋
	3	41.09	中澤 悠哉 天野 広太 伊藤 孝哉 原田 剛	豊川
	5	41.37	彦坂 陽平 新美 泰地 大原 康平 木下 浩希	中京大中京
	6	41.43	鶴田 一志 水鳥 蒼士 佐藤 将人 佐野 斗和	岡崎城西
4×400mR	4	3.15.70	山西 練 青木 滋音 八代 貢輝 小川 太郎	名古屋
	5	3.15.76	浅井 良 金田 将成 橋本 磨 本郷 汰樹	瑞陵
	8	3.19.68	加藤 匠偉 櫻本 貴己 小川 桂史 岡戸 祐太	阿久比

走高跳	2	2.07	鈴木 雅貴	鶴城丘
棒高跳	3	4.60	小木曾 光	中京大中京
	4	4.60	高橋 右京	岡崎城西
	6	4.60	石川 拓磨	岡崎城西
走幅跳	4	7.08	森 将太	岡崎北
三段跳	3	14.50	梶川 凌平	名東
	5	14.43	近藤 全	瑞陵
	6	14.31	竹内 飛翔	豊川
砲丸投	3	14.78	白藤 聖陽	安城学園
	6	13.97	戸澤 廣哉	岩津
円盤投	1	42.85	岩田 知大	一宮北
	6	40.97	戸澤 廣哉	岩津
ハンマー投	6	54.25	中村 圭志	長久手
	7	52.53	山崎 凌弥	一宮工
	8	52.17	池之上昂希	安城学園
やり投	7	58.73	米重 太郎	豊橋西
	8	58.11	池田 幸平	安城東
八種競技	2	5453	大浦 優汰	安城学園
	8	5123	林 和弥	西春
総合	3位：名古屋 22点			
トラック	1位：名古屋 22点 6位：豊川 11点			
フィールド	なし			

女子

GR：大会新

種目	順位	記録	氏名	学校名
100m	1	11.89	柴山沙也香	至学館
	3	12.09	中野 真琴	安城学園
	4	12.23	長谷川愛樹	中京大中京
	6	12.24	東 直美	豊橋南
200m	1	24.30	柴山沙也香	至学館
	5	24.94	一ノ瀬安葉	愛知
400m	1	55.25	松本 扶弥	岡崎城西
	2	55.42	吉田 紗弓	愛知
	4	55.97	岩田帆乃夏	中京大中京
	6	56.00	時久 彩音	至学館
800m	1	2:08.63 GR	向井 智香	至学館
	2	2:12.33	時久 彩音	至学館
	3	2:12.69	宇野 佑紀	安城学園
1500m	1	4:20.78	向井 智香	至学館
	2	4:24.09	猿見田裕香	豊川
	3	4:24.66	松井 優実	豊川
	4	4:25.23	西川 優衣	時習館
3000m	1	9:24.98	西河原 瑞	岡崎学園
	2	9:30.66	西川 優衣	時習館
	3	9:31.30	川口 桃佳	岡崎学園
	4	9:31.49	中森 紗南	豊川
	6	9:32.92	鈴木 純菜 瀧 紋奈	光ヶ丘女子 豊川
100mH	1	14.18	中野 真琴	安城学園
	2	14.23	遠山 実希	中京大中京
	7	14.49	古橋 佳奈	安城学園
	8	14.62	鈴木 瑞希	中京大中京

400mH	1	1:00.70 GR	岩田帆乃夏	中京大中京
	3	1:01.45	山神 銘鈴	岡崎西
	4	1:01.46	長屋 美月	中京大中京
5000mW	1	24:21.28	岩田 奈央	千種
	4	25:20.94	鈴木 里奈	日進西
4×100mR	1	46.35	磯部 まみ 釜田 留奈 柴山亜沙美 柴山沙也香	至学館
	2	46.75	柴崎 五月 鈴木 朱音 澤井 萌奈 長谷川愛樹	中京大中京
	3	46.85	清水 麻央 一ノ瀬安葉 高間 汐美 吉田 紗弓	愛知
	5	46.99	掛川 栞 中野 真琴 古橋 佳奈 古賀 珠那	安城学園
	6	47.02	山本 里菜 杉浦 七海 武山さくら 松本 扶弥	岡崎城西
	1	3:44.40	柴山亜沙美 時久 彩音 柴山沙也香 向井 智香	至学館
4×400mR	2	3:47.04	澤井 萌奈 長屋 美月 山中今日香 岩田帆乃夏	中京大中京
	3	3:48.41	西村 彩佳 井内 月野 松尾 有紗 菅嶋 悠乃	名城大附
	5	3:48.76	古賀 珠那 中野 真琴 古橋 佳奈 掛川 栞	安城学園
	6	3:48.81	一ノ瀬安葉 清水 麻央 高間 汐美 吉田 紗弓	愛知
走高跳	1	1.70	中西 美早	岡崎城西
	2	1.67	浅井さくら	岡崎城西
	3	1.67	兼川 乃衣	岡崎城西
	4	1.67	金城 柚花	安城学園
	5	1.64	榎原至佳子	瑞陵
走幅跳	1	5.91	澤井 萌奈	中京大中京
	5	5.73	立石 麻奈	豊橋南
	8	5.55	明星 光	豊田
砲丸投	2	12.41	桂山 李湖	至学館
	8	11.40	佐藤 眞子	大府
円盤投	3	38.77	鈴木裕可里	一宮北
	6	37.24	近藤 香	津島北
	8	35.82	根本 桜	至学館
やり投	1	46.04	石本 瞳	名古屋大谷
	4	43.33	榎原 梨子	名古屋大谷
	7	41.26	奥村 夏妃	日進

七種競技	1	4946	遠山 実希	中京大中京
	2	4640	田中 恵子	山田
	4	4365	加納 礼菜	名城大附
	8	4041	小林 薫子	一宮
総合	1位:至学館 47点 2位:中京大中京 41.5点 3位:岡崎城西 22点 4位:安城学園 21点 6位:豊川 12.5点			
トラック	1位:至学館 42点 2位:中京大中京 29.5点 3位:安城学園 18点 4位:豊川 12.5点 5位:愛知 12点 6位:岡崎学園 10点			
フィールド	1位:岡崎城西 15点 3位:名古屋大谷 9点 4位:中京大中京 6点			

4年走幅跳	永柳 結都 3.69 JAC武豊	武井 葉夏 3.55 小牧ジュニア	明比貴奈子 3.50 東浦 AC
全国走幅跳	高崎 桃花 4.57 TSM	後藤 美桜 4.26 TSM	中村 佑月 4.23 JAC武豊
全国ソフトボール投	中嶋 詩乃 43.09 安城北部小	深谷 みな 39.32 蒲郡クラブ	堤 陽菜 38.75 東郷 AC

混合

種目名	1位	2位	3位
4年 4×100mR	豊橋陸上ク A 56.18 森山 夢菜 大場 琴華 富山 詞央 塚本 泰晟	安城ジュニア A 56.58 藪 泉月 神谷 莉子 岡田 拓也 杉山 海月	AC一宮 57.02 井貝 華央 杉本 遥 池田 駿大 石田 大河
	豊橋陸上ク A 1.00.80 小酒井結菜 小原すずか 渡辺 翔大 山本 琉誠	JACあつみ A 1.02.08 河合 姫星 片山 由梨 木村 慶多 田中 青波	TSMA 1.02.08 小川 奈菜 田島七里香 村田 大周 天野 友貴

2015 愛知県小学生リレー大会  
2015年6月21日(日) 名古屋市瑞穂公園陸上競技場

男子

種目名	1位	2位	3位
全国 4×100mR	TSM A 51.75 高橋 隼人 小幡 岳人 濱田 晃成 桂木 大和	安城ジュニア A 52.99 山下 友紀 山本 悠斗 安藤 優羽 神谷 天舞	豊橋陸上ク A 53.09 榮 塁唯 上村耕志郎 吉田 和輝 夏目 真伍
4年 50m	石川 智基 7.88 TFC 半田	下城 佐介 7.94 小牧ジュニア	小淵 稜生 7.99 稲沢陸上教室
5年 100m	石田 大河 13.84 AC一宮	池田 駿大 14.33 AC一宮	岸岡 賢真 14.47 豊丘 AC
6年 100m	山下 侑牙 12.95 岡崎 JAC	判家 悠也 13.13 豊川 AC	笹口 翔矢 13.26 TFC 半田
全国80mH (0.700m)	中井 康揮 12.75 なごや陸上	高橋 隼人 13.59 TSM	宮本 翔太 13.94 JAC武豊
全国 走高跳	川口 遥己 1.35 JAC武豊	吹原 輝 1.30 TSM	西 徹朗 1.25 TSM
4年 走幅跳	森部 諒 3.76 JAC武豊	外山 晏気 3.54 豊川 AC	渡邊 陸 3.41 東浦 AC
全国 走幅跳	上村耕志郎 5.03 豊橋陸上クラブ	中島 海翔 4.70 OBU エニスポ	久米 晃史 4.68 JAC武豊
全国 ソフトボール投	榮 塁唯 62.51 豊橋陸上クラブ	池ヶ谷賢吾 53.72 知立ジュニア	河合 大地 51.41 JACあつみ

女子

種目名	1位	2位	3位
全国 4×100mR	岡崎 JAC 53.19 澤田 幸奈 北田野々花 土居 心愛 藤原古都羽	豊橋陸上ク A 53.72 道川 子音 筒井 玲奈 高橋 知伽 岩月 遥	安城ジュニア A 53.88 藤原さくら 清水南菜美 手嶋 沙良 稲垣 葵
4年 50m	田島七里香 7.96 TSM	永池 杏実 8.15 上郷 JAC	山本なのは 8.24 豊丘 AC
5年 100m	北田野々花 13.97 岡崎 JAC	土居 幸愛 14.13 岡崎 JAC	矢野 萌果 14.57 TSM
6年 100m	松山明里咲 13.53 TSM	藤原古都羽 13.64 岡崎 JAC	岩月 遥 豊橋陸上クラブ 土居 心愛 岡崎 JAC 13.70
全国80mH (0.700m)	神田 彩名 13.34 TSM	新垣 舞桜 13.49 豊川 AC	猪熊 紗伎 13.56 TSM
全国 走高跳	脇田ライラ 1.30 TSM	近藤 優衣 1.25 刈谷 AC	杉浦 美海 1.25 TSM

2015 東海混成競技大会兼第36回愛知県混成競技大会兼第75回愛知選手権リレー兼国体選考競技会・ジュニア記録会兼第12回愛知レディース陸上競技大会  
2015年7月11日(土)・12日(日) 名古屋市瑞穂公園陸上競技場

PR: 県新、PHR: 県高校新、GR: 大会新

	種目	1位	2位	3位
東海	男子混成 十種競技	下田 雅人 5204 至学館大		
	女子混成 七種競技	遠山 実希 4772 中京大中京高	山本 麻湖 4170 中京大	館林 都美 4047 至学館大
愛知	男子混成 十種競技	柴田 一瞬 5752 豊川高	下田 雅人 5204 至学館大	竹内 秀行 4992 城西 A・C
	女子混成 七種競技	遠山 実希 4772 中京大中京高	山本 麻湖 4170 中京大	館林 都美 4047 至学館大
選手権男子	5000m	井村 光孝 14.43.43 館倶楽部	内藤 寛人 14.56.17 愛知製鋼	山口 哲司 15.00.04 三菱自動車岡崎
	10000m	井村 光孝 31.23.40 館倶楽部	辰巳 慶宏 32.00.07 TPAC	野崎 真 32.05.72 TWRC
	4×100mR	中京大 40.20 丹羽 良太 服部 雅之 丹羽 勇揮 松本 優一	名古屋高 40.43 稲垣 晃隆 青木 滋音 伊里 洋海 小川 太郎	愛知学院大 40.51 幸村 隆矢 内野 隆 黒田 敏之 奥村 椋次
	4×400mR	中京大 3.13.33 下里 功大 大久保直哉 奥田 裕也 松本 優一	愛知学院大 3.13.61 梅津 輝之 三浦 央頌 安岡 健登 神谷 健	名古屋大 3.15.34 嶋田健太郎 小田 将矢 大藪 悠登 春田 晋作
選手権女子	5000m	鈴木 純菜 17.08.84 光ヶ丘女子高	佐光菜々子 17.17.21 千種高	潮田 小波 17.29.49 中京大中京高
	4×100m	愛知高 46.81 清水 麻央 一ノ瀬安葉 浜田 奈子 吉田 紗弓	岡崎城西高 47.06 山本 里奈 杉浦 七海 武山さくら 松本 扶弥	愛知教育大 47.27 小栗 麻帆 鷺見 江江 北野 有紀 小林紗矢香
	4×400mR	中京大中京高 3.49.62 長屋 美月 山今中 日香 鈴木 瑞希 岩田帆乃夏	岡崎城西高 3.50.27 片山 栞里 杉浦 七海 武山さくら 松本 扶弥	愛知教育大 3.51.33 鷺見 咲江 北野 有紀 浅井 茅子 吉川 侑希
	国体男子少年B	100m	氏田 貴之 11.30 岡崎城西高	遠藤 慶人 11.32 至学館高
	3000m	蝦夷森章太 8.45.17 愛知高	伊藤 太貴 8.48.61 岡崎北高	野川 寛太 8.49.70 愛知高

国体男子少年B	110mH (0.991m)	山本 聖真 14.98 東海高	吉田 潤平 15.37 滝中	柵木 友幸 15.52 安城学園高
	走幅跳	藏田 源貴 6.93 愛教大附中	太田 光紀 6.77 名城大附高	佐藤 智博 6.74 中京大中京高
	砲丸投 (5.000kg)	齋藤 寅次郎 13.00 名古屋高	伊藤 勇力 11.90 愛工大名電高	水野 遙人 11.37 守山高
国体女子少年B	100m	長谷川愛樹 12.30 中京大中京高	磯部 まみ 12.60 至学館高	山本 里奈 12.73 岡崎城西高
	1500m	宇野 佑紀 4.41.36 安城学園高	中野 紗希 4.44.93 なごや陸上ク	安井 佳苗 4.51.60 愛知高
	100m YH (0.762m・8.5m)	澤井 萌奈 14.32 中京大中京高	古橋 佳奈 14.49 安城学園高	松井 葉奈 15.53 豊橋南高
ジュニア男子	円盤投 (1.500kg)	水野 絢世 24.84 守山西中	高須 郡 24.79 西尾中	木村 澤旭 24.28 宝神中
	砲丸投 (4.000kg)	中田 和輝 11.45 六ツ美中	渡邊 朗生 11.34 守山西中	早川 寛章 9.57 六ツ美中
ジュニア女子	円盤投 (1.000kg)	蜂須賀理恵 8.95 六ツ美中		
	砲丸投 (4.000kg)	岩室 紗花 24.29 御幸山中	小川 実希 22.23 愛知陸協	小塚 朱莉 21.97 大高中
レディース中学	100m	高須 結香 12.39 GR 城北中	中山 愛理 12.78 東浦北部中中	天神 綾音 12.87 TSM
	200m	三輪 未来 26.36 神の倉中	榊原 萌 26.79 末野原中	畔柳 幸奈 27.13 竜南中
	800m	山田真梨子 2.17.95 GR 神の倉中	吉田 彩乃 2.20.20 GR 東郷AC	森崎 綾乃 2.22.70 東郷AC
	1500m	稲吉 椿 4.42.36 竜海中	松原 亜純 4.43.50 とよまJRC	浦野 真由 4.49.30 六ツ美北中
	100m JH (0.762m)	山本 遼 14.96 竜南中	加藤 紗希 15.17 西尾一色中	鈴木 綾奈 15.30 小坂井中
	走高跳	小笠原早矢楓 1.71 GR 鶴城中	塩澤日菜子 1.62 GR 大府中	仲井 瑞紀 1.56 なごや陸上ク
	走幅跳	神取 空那 5.60 GR 鶴城中	伊串 彩夢 5.44 守山西中	黒野 絢子 5.13 吉良中
	砲丸投 (2.721kg)	大島 静流 11.76 富士中	大久保春香 11.71 矢作中	高井 萌香 11.56 岩津中
	100m	中野 真琴 12.03 GR 安城学園高	吉田 紗弓 12.25 愛知高	菅嶋 悠乃 12.54 名城大附高
	200m	松本 扶弥 24.99 GR 岡崎城西高	古賀 珠那 25.44 GR 安城学園高	大町 ゆい 26.00 =GR 津島北高
レディース一般	400m	時久 彩音 56.06 GR 至学館高	水野 瑛梨 59.28 至学館高	大蔵 伊織 59.87 至学館大
	800m	井上 葉南 2.15.25 至学館高	近藤 望未 2.15.28 中京大中京高	豊永 香音 2.15.55 愛工大名電高
	1500m	加来 華奈 4.39.45 愛知電機	加藤 遥香 4.42.76 千種高	塚本 茜 4.43.01 安城学園高
	100mH (0.840m)	小林紗矢香 13.88 GR 愛知教育大	鈴木 瑞希 14.79 中京大中京高	江頭 亜美 14.93 安城学園高
	400mH (0.762m)	長屋 美月 1.01.48 中京大中京高	岩田帆乃夏 1.02.06 中京大中京高	齋藤 結 1.02.48 小島プレス
	3000mSC (0.762m)	神谷 もも 10.44.86 PHR GR 中京大中京高	後藤 梨奈 10.55.26 PHR GR 岡崎城西高	竹嶋 央后 11.12.59 中京大
	走高跳	榊原至佳子 1.73 瑞陵高	水野 花菜 1.67 中京大中京高	金城 柚花 1.64 安城学園高
	走幅跳	日比野由奈 5.47 大府高	浅井さくら 5.42 岡崎城西高	志村和香奈 5.34 名古屋大谷高
	三段跳	梶野 香子 11.78 至学館高	阿部 夏子 11.71 向陽高	久世由香里 11.67 中京大ク
	砲丸投 (4.000kg)	桂山 季湖 11.38 至学館高	山浦あみか 10.96 安城学園高	佐藤 眞子 10.27 大府高
円盤投 (1.000kg)	近藤 香 38.35 津島北高	鈴木裕可里 37.50 一宮北高	川口 紅音 36.41 津島高	

レディース共通	やり投 (0.600kg)	大山 葵 43.36 愛知学院大	浅井 美咲 42.66 至学館大学	榊原 梨子 41.68 名古屋大谷高
	棒高跳	佐藤 愛 3.45 中京大学	今泉 友里 3.20 中京大	中山 紗良 3.20 岡崎城西高
100+200+300+400mR		至学館高校 2.12.72 PR PHR GR	愛知高校 2.13.66 PR PHR GR	中京大中京高 2.21.58
		磯部 まみ 柴山沙也香 柴山亜沙美 時久 彩音	浜田 奈子 清水 麻央 一ノ瀬安葉 吉田 紗弓	柴崎 五月 久野 なつ 谷口なつ実 鈴木 朱音

**理事会等会議報告**

○3月理事会 27年3月25日(水) 18:00 教育会館

1 協議事項

- ①平成27年度事業計画(案)について
- ②平成27年度収支予算(案)について
- ③理事の選任について
- ④その他

2 報告事項

- ①各専門委員会報告
- ②その他

○4月理事会 27年4月17日(金) 18:00 教育会館

1 協議事項

- ①平成27・28年度一般財団法人愛知陸上競技協会役員について
  - ・理事の選任について
  - ・専門委員会名簿について
  - ・各地区組織表について
- ②各専門委員会の方針及び年間計画について
- ③平成27年度年間競技日程について
- ④その他

2 報告事項

- ①日本選手権大会について
- ②マラソンフェスティバル反省
- ③読売犬山ハーフマラソン反省
- ④その他

○6月理事会 27年6月12日(金) 18:00 教育会館

1 協議事項

- ①平成26年度一般概要及び事業報告について
- ②平成26年度決算報告及び監査報告について
- ③任期満了に伴う役員の選任について
- ④平成27年度事業計画について
- ⑤平成27年度収支予算について
- ⑥その他

2 報告事項

- ①平成27年度愛知陸協会長表彰候補者推薦について
- ②第75回愛知陸上競技選手権大会選手権賞寄贈の依頼について
- ③2015年日本ジュニア・ユース選手権大会について
- ④マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知について
- ⑤第100回日本陸上競技選手権大会について
- ⑥第58回東海陸上競技選手権大会について
- ⑦各専門委員会報告
- ⑧その他

○定時評議員会 27年6月30日(火) 18:00 教育会館

1 協議事項

- ①平成26年度一般概要及び事業計画について
- ②平成26年度決算報告及び監査報告について
- ③任期満了に伴う27・28年度役員の選任について
- ④平成27年度事業計画について
- ⑤平成27年度収支予算について
- ⑥その他

2 報告事項

- ①平成27年度愛知陸協会長表彰候補者推薦について
- ②第75回愛知陸上競技選手権大会選手権賞寄贈の依頼について
- ③2015年日本ジュニア・ユース選手権大会について
- ④第100回日本陸上競技選手権大会について
- ⑤マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知について
- ⑥第58回東海陸上競技選手権大会について
- ⑦その他

(水野 隆夫)

平成26年度決算 対前年度比較

収入の部 単位：円

	当年度	前年度	前年差額
登録料受入収益	19,030,600	18,298,400	732,200
加盟料受入収益	5,570,000	5,328,000	242,000
受取寄付金	—	—	—
受取委託金・助成金	51,999,508	44,067,421	7,932,087
事業収益	31,554,024	32,134,359	△580,335
雑収益	1,609,117	1,068,235	540,882
経常収益計	109,763,249	100,896,415	8,866,834

支出の部 単位：円

	当年度	前年度	前年差額
事業費	82,207,262	74,507,841	7,699,421
管理費	24,615,195	24,346,220	268,975
経常費用計	106,822,457	98,854,061	7,968,396
当期経常増減額	2,940,792	2,042,354	898,438
当期正味財産増減額	8,789,507	2,042,354	6,747,153
一般正味財産期首残高	115,876,111	113,833,757	2,042,354
一般正味財産期末残高	124,665,618	115,876,111	8,789,507

栄 章

おめでとうございます

○愛知陸上競技協会会長表彰

平成27年7月19日(日)に表彰式が行なわれました。長年の愛知陸協への貢献が認められ、表彰された方は、次の9名の皆様です。おめでとうございます。

- (尾 張) 澤木三枝子 野口 一昭
- (名古屋) 名倉喜三郎 吉越 明 櫻井 勘
- (西三河) 蔵居 良二 野村弥寿男 岩瀬 吉孝
- (東三河) 鈴木 政男



また、日本陸連より  
 (高校優秀選手章) 近藤 晃 (愛工大名電高)  
 (中学優秀選手章) 長谷川愛樹 (守山北中)  
 の2選手が伝達表彰されました。おめでとうございます。

○文部科学大臣表彰を受ける

昨2014年8月、中国の南京で行なわれたユースオリンピック競技会でやり投(500g)52m27で3位に入賞し銅メダルを勝ち取った、当時名城大学附属高等学校3年(現慶応大学1年)の森 風紗さんが顧問の谷 政人先生とともに、去る7月17日に東京千代田区のホテルニューオータニにて、文部科学大臣表彰を受けました。誠にありがとうございました。



(水野 隆夫)

お く や み

長年本県の陸上競技の発展のため、多大なるご尽力をいただきましてありがとうございました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

逝去者氏名 逝去年月 支部名  
 篠原 喜秋 27・6 名古屋

編 集 後 記

◇トラックシーズンが半分終わり、日本選手権の開催の準備が本格化してきた。万全な形で大会を迎えたい。◇愛知県出身選手の世界選手権での活躍を期待する。◇シーズン後半やロード・駅伝での好記録の続出を願う。(◇寄稿者に感謝。)

編 集 委 員

- 大西 敏功 小坂 拓 竹前 正直 茶谷 和彦
- 新見 精三 西垣 完彦 野口 一昭 山下ゆかり
- 横田小百合